京城日報

（年中無休刊）

京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社 發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介 電話番號長六千九番 振替京城三〇〇番

十一月十五日夕刊（翌夕刊併せて八頁）

米政府 顚覆陰謀露顯

過激主義者等の米國政府顚覆大陰謀露顯し千餘名逮捕されたり（華盛頓電報）

米過激外人放逐

米國政府は過激的活動を爲しつゝある外人全部を國外に放逐するに決し同時に全國に亘り右運動家の逮捕を行ひ多數の印刷物を押收し紐育の過激派露國本部にて二百名を逮捕せるが此中に避難の運動者ラーキンありたり（華盛頓電報）

寛城子解決 公文書交附要求

十二日午後小幡公使は陳代理外交總長を訪問し寛城子事件は奉天に於て彼我の交渉圓滿に解決したる旨を告げ同時に十月一日小幡公使より支那政府に請求し其の儘となり居れる支那政府より日本政府に送るべき公文書の字句を改正して速に是れを交付せんことを要求せり（北京電報）

山東直接交渉 他に途無しと靳總理語る

靳總理は十三日駐日公使劉鏡人氏に對し山東問題は既に追加調印の機を失したれば日本と直接交渉の外途無し但し交渉に就ては適當の時機を待つを良策とすと語れる由（北京電報）

南北妥協と障碍物 南は政學會北は安福派

王克敏氏は新總理に宛て密電を發して曰く『南北妥協に對する障碍物は南は政學會北は安福派なり余は政學會に對し陳榮廷氏と適當なる方法を以て交渉せん安福派に對しては貴方より交渉されたし且つ閣員も安福派の反對を顧みる勿れ』と之れに對し新總理は感謝の返電を發せり（北京電報）

外務省 加藤大使引揚

[illegible]十二日在オムスク日本軍事代表加藤大使同大使保護隊はオムスク外務省と共にイルクツクに向け出發せり（東京特電）

露國關税改正說

[illegible]に露國經濟委員會は商工省に對し物々交換の目的を以て特種外國品を無税にて輸入すべき事を具申せるが右は近日許可せらる可き由につき或種の特定商品に限り無税輸入を見るに至るべくその際該商品は主に沿海黑龍二州に撒布せらるゝ由なるが如何なる種類の商品がその選に入るべきやは未定なり（哈爾賓電報）

西伯利の研究 哈市會議所計畫

哈爾賓の露國商業會議所にては極東に西伯利研究の專門學會開設の要を認め臨時協議會を開き東支鐵道商業部にも之れを諮りその同意をも得たれば愈々開設に關する具體案を作成し明年度より開始する事に略決定せる由なるが會長には撰て極東に於ける唯一の西伯利通として有名なる東支鐵道商業部長ナヌメンヒーコフ氏推擧せられたりと（哈爾賓電報）

西園寺侯入洛

西園寺侯は十四日西京都別邸に入りたるが本月中滯在す可し（東京特電）

軍隊增駐運動

寛城子事件に鑑し市民大會の結果米有力軍隊增駐を當局に稟請せる長春市民は其後當局の方針市民の希望に副はんとする模樣あるより此の際一層目的の貫徹に努むべく代表者三名を上京せしめ尙來議會にも請願書を出すべしと（奉天特電）

滿鐵社債發行

滿鐵は第九回社債三千萬圓を發行するに決せるが拂込期限は十二月五日利率六分にて英館乘替自由なり（東京特電）

朝鮮事情講演會

京城東亞經濟會主催の朝鮮事情講演會は左の順序に依り開會さるべしと（東京特電）
十五日正午神田青年會館▲十六日正午東京高等商業講堂▲講演者大股、澁澤男、阪谷男、石塚東拓總裁、美濃部鮮銀總裁、大村滿鐵長、板橋理事

反過激援助概況 西伯利事變發生後に於ける

昨夏西伯利事變發生以來帝國の西伯利に於ける反過激派に對する援助の概要に付き十五日陸軍省の發表する處左の如し
出動兵力の人員は十二萬人にして去る八月末日迄に戰死せる將校は四十名同じく准士官以下七百三十名にて戰傷者は將校四十名准士官以下六百五十名病死者は將校以下五百名を算し又露軍の編成に提供せし資金は十月末迄に日貨約千六百萬圓に上り兵器は火砲三十門同彈藥五萬發小銃二萬挺同實包四千萬發機關銃百挺同實包二百十萬發其他軍の馬具及び附屬品が多數に上り又被服は約三萬人に要する分を提供し救恤事業として[illegible]約百萬圓衛生材料十萬圓分施[illegible]患者六十萬人分の外直接チェック軍又は其他聯合國を介し武器被服等を反過激派諸軍隊に供給し其數亦相應の數量を算せり

大演習 勅語

大元帥陛下には十四日大演習講評後左の勅語を賜はりたり（東京特電）

勅語

朕親シク今期演習ヲ統監シ其ノ成績槪ネ佳ナルヲ見テ之ヲ懌フ然レトモ對戰ノ指揮ニ關シテハ尙研鑽ノ餘地多シ惟フニ世界ノ軍事ハ歐洲大戰ヲ劃シテ其ノ面目ヲ一新セリ爾將卒夙夜砥礪倍軍紀ヲ嚴正ニシ每ニ大勢ノ進運ニ伴ヒ以テ國軍ノ鍊精ヲ期セヨ

朝鮮學制改正 ＝朝鮮人敎育の刷新＝ 柴田總督府學務局長談

朝鮮に於る學制の改正に付いては赴任當時總督及び政務總監より調査を命ぜられ爾來鋭意之が研究を重ねつゝあり總督府の方針は時勢民度の進步により從來の制度に比し一層進步したる制度を施行せんとするものなり例へば初等敎育に付いては普通學校の修業年限を延長して六年とすること、中等敎育の內容を一層充實すること、普通敎育制度の改正により充分なる普通學の素養を得たる後完全に專門敎育を受け得るに至らしむること等にあり是等に關する調査は着々進行しつゝあるも未だ全く脫稿するに至らず又總督府としての意見確定するも斯くの如き朝鮮敎育令の改正は重大問題なれば勅令として發布せらるゝ迄には樞密院に於ても愼重審議せらるべく乃ち之が發布には相當の日子を要するものなり又假りに

法令の發布

を見るも其の實施には幾多の準備を要することゝ思惟さる例へば敎科書の編纂、敎員の養成、校舍其他の設備の如き皆容易の業に非ず一年二年を以て充分之等の準備を完成するは至難の事業と云ふ可し而も當局は萬難を排して其の實施の一日も速かならんことを期しつゝあり、普通學校修業年限延長の如きは出來得る限り來學年より實行し度き希望を以て調査を進めつゝあるも由來學校の系統は初等敎育中等敎育、專門敎育と段階的關係を有するが故に中等敎育以上に至るまで完全なる改正を爲すは一層困難のことなり仍つて中等敎育に付いては一面普通學校修業年限延長後の改正調査を進むると同時に

來年度より

敎育令の改正を俟たず總督專決の範圍に於て來年度より相當の改正を施すべき見込をもつて調査を進行し

改制と課程

[illegible]草案は既に總督、政務總監の閱覽を經たるも齋藤總督は最近敎育界の狀況に顧み更に本學年內來學期より實行を命ぜられたる關係もあり最後の結稿を了へ遲くも本月末迄には學制改正に關する發令を行ふべき筈なり
今回朝鮮に於ける學制の改正を行はんとする要旨は高等普通學校及び女子高等普通學校を成るべく內地人の中學校及び高等女學校と同等ならしめんとするに在るも高等普通學校にては朝鮮語及び漢文を課するの必要あるが故に各敎科目の課程及び其の敎授時數を全然中學校と同一ならしめ難きは實際上止むを得ざることとなり即ち改正法に在りては從來の實績に鑑み外國語を必須科となし其の時數を增し

學校の事情

に依りては農業、商業、手工等の實科を[illegible]は全く之を缺くことを得せしむるばかりならず[illegible]の要求に對應する施設を爲さんことを期する筈なり
ことを得せしめ尙高學年にては各學科の敎授時數の增減し得る範圍を一層擴張して特色ある學校を經營するの途を開き其の他二三の敎授科目中にも多少の變更を加へらる、尙ほ女子高等普通學校にても亦高等普通學校の如く朝鮮語及び漢文を課するの必要あるが故に全然高等女學校と同一となす事能はざるも

高等女學校

と同等ならしむる方針にて其の敎科目及び敎授時數を按排する考へなり敎授時數は女子として重要なる家事裁縫手藝に多くの時數を配當するは[illegible]なるも現行法の如く[illegible]自然他の重要科目の敎授時數に影響するを以て[illegible]其の時數を割きて他の敎科目に配當し又土地の情況に依り外國語を加ふることを得るの途を開き[illegible]

憲兵條例實施 ＝十二月一日より＝

新に公布されたる朝鮮憲兵條例は愈々十二月一日より實施せらる可く右に基き朝鮮憲兵の編成は京城、平壤、大邱、淸州、義州、羅南、咸興の七箇所に憲兵隊本部を置き其他憲兵分隊二十三箇所憲兵分遣所四十五箇所を設置し國境には別に國境監視所五十三箇所を置くことなり朝鮮憲兵隊司令官は中少將を以て補し憲兵隊長は佐官を以て補し[illegible]憲兵一名憲兵補數名を配置する事となるべく右の配置は國境監視[illegible]外全部巡査に轉じたりと

憲兵補職先

朝鮮に於ける憲兵補は從來八千を算したりしが[illegible]四千五百[illegible]三百五十名[illegible]は內地に歸還し又[illegible]殘留せる[illegible]

朝鮮線時刻改正 十二月一日より實施

南滿洲鐵道朝鮮線に於ては來る十二月一日より全線列車時刻を改正する事に決定したるが其內容の主なるものは現行時刻の夏季を冬季に改め[illegible]計畫したるものを冬季時刻に改め又咸鏡線建設工事の進行し咸興迄開通實現に伴ひ同線時刻を新に定めたるもの[illegible]通列車の內一往復に限り寢臺車を連結せしが更に一往復の直通列車を連結し同時に從來釜山奉天間直通の寢臺車の取扱ひを開始する事となれり猶京仁線及び京元線は一等旅客少き爲め一等旅客の取扱を廢止し輸送力を要求する幹線に振向くべく又南大門釜山間に連帶小荷物及び鮮魚輸送の爲め混合列車一往復を增加せり改正中重なる時刻表左の如し

急行南行

安東縣午後六時四十分發南大門午前六時五十分着南大門午前七時二十分發釜山午後六時五十分着▲安東縣午前七時十分發南大門午後六時五十分着南大門午後七時二十分發釜山午前五時[illegible]

急行北行

釜山發午後十一時南大門着午前九時三十分南大門發午前[illegible]▲釜山發午前[illegible]南大門着午後[illegible]安東縣着午前十一時十分

特急南行

安東縣發午前[illegible]南大門着午前九時五十分

特急北行

釜山發午前十時南大門着午後七時五十分
八時[illegible]連絡船の解纜時刻は從前の通り變更せざる由

廻穀遲延 米價の前途

渡し米調達

仁川期米の騰勢は仕手關係大いに與り居れるもその買方の根據とせる有力材料は凶作に基く廻穀遲延甚しく渡し米調達難見越して買進めつゝある如し

何米消息通は曰く例年十一月に入れば相當新穀の出廻りを見るを例とす殊に中旬より下旬に亘り[illegible]つては目立ち來る筈なるも本年は殆んど廻穀なきが其の原因として(一)本年は稻熟の閏年に當り當然季節の關係上例年より穀類の出廻りは遲延すべし(二)今夏早魃打續き降雨著しく遲延したるにつき稻苗の生育は相當遲れ居るものと見て可なり從つてその收穫の遲延は當然のみ(三)秋日和良好にして昨今の氣溫は到底十一月中旬と思はれぬ從つて農家も纏入を成るべく遲らしける[illegible]あり(四)不作の爲め[illegible]農家は[illegible]

農家懷ろ合

[illegible]

更に新高値 仁川期米活躍

十五日前場の仁川期米は前日の高調に引續き依然として[illegible]四十五圓廿五錢[illegible]四十五圓六十錢[illegible]六十一錢[illegible]

什千關係

[illegible]

貨物運賃引上 十五日實施

朝鮮線の貨物運賃改正は既報の如く愈々十五日より實施された

銀行會社設立

平壤府大橋恒藏氏外五十九氏よりの申請に係る株式會社平壤銀行設立の件は十四日附許可ありたるが同行は本店を平壤府港町に置き資本金百七十萬圓を以て一般銀行業務を營まんとするものなるが第一回拂込金額は四十二萬五千圓なりと▲小室千代吉外八氏の申請に係る北鮮農林株式會社設立の件は十四日附許可ありたるが同社は本店を咸興に[illegible]

日銀帳尻

十三日の現在左の如し（東京電報）
發行高　一、〇七四、八四二
正貨準備　八一六、八二八
保證準備　一三九、〇一四
貸出高　三三六、五七五

○鮮銀券月報

十三日の現在左の如し
發行高　一三四、九〇一、一八一
正貨準備　六六、九〇二、四六一
保證準備　六七、九九八、七二〇

人事消息

▲仁川公立普通學校生徒六十名本間專引率の下に十五日午後二時半來城總督府博物館其の他を見學し即日歸仁

▲高武高美氏（全南第二部長）十三日京城杉本事務官邸に滯留中なりしが十六日朝出發歸任すべし
▲德原英太郎氏（總督府農務課長）十四日附往復七日間の豫定を以て全羅南北道管內に於ける溜池設成式並に農事狀況視察の爲め出張を命ぜられ十五日朝出發
▲渡邊彌幸氏（殖銀秘書役）十四日歸城
▲松平直平子（東拓理事）十五日朝發南行
▲朝倉外茂鐵氏（辯護士）訟訴用にて大邱へ出張中の處十四日夜歸城
▲早川師團軍醫部長　平壤鎭南浦に出張中の處十五日夜歸任
▲佐藤騎兵中佐（師團參謀）同上
▲林正木少佐（陸軍省航空課員）來城中の處十五日夜發歸京
▲岡野貞之助氏（大每通信部長）十四日夜出發歸阪

軍醫分團研究會

京城軍醫分團研究會にては來る廿八日午後一時より龍山衛戍病院に於て同會例會を開催すべく當日の演題並に出演者は左の如し
幼年學校生徒の敎育狀態に就て（中山軍醫）朝鮮の氣候と兵員保育に就て（戌木軍醫）演題未定（宮崎軍醫）虎列拉流行に關する見聞談（有働軍醫）演題未定（岡部軍醫）綿實油分中の毒作用及び栓塞的價値（木村藥劑官）演題未定（永富軍醫）軍隊に於ける下腿骨々折に就て（兒玉軍醫）

土木建築協會評議員會

土木建築協會にては十六日午後二時より本年第四回評議員會を開く

財界閑話

▲小原新三君の殖銀頭取[illegible]後任問題は色々の噂も出て居たが結局の所[illegible]は小原君に落着する[illegible]方面の關係上[illegible]適任者もないので或る人が小原君の關係になる氣の毒な[illegible]

▲小原君が東拓[illegible]

懸賞川柳（三十） 劍花坊先生選

無題　永登浦 芝原坊

評　皮肉の句だ、もう一息さいふところ
香奠の藻算が足らぬ雨模樣

評　かういふ時の『けり』は頗る滑稽に、頗る痛切にきこゆる
佛へは袋ばかりを供へけり

決して俳句にはならない
變心の寫眞線香つきつける
金貯るやうをなして淋しがり
出戻りの姉に淋しい月の宴
はげたるが故に眉深かなる

其の日その日

◇對露策の意見英佛に反背せず報ぜらる、反背位は問題に非ず、列國は今や實際の鬼、露國には敗々手古摺り居れるに非ずや。各國共に手を燒かさるなく首計盡きて思案投げ首の有樣也チャーチル君の、日本だけは一定の目的を持つて行動しつゝあり、この御挨拶には、痛み入らざるを得ざる也。然れども日本とてもお先眞ッ暗なる點に於ては御同樣也。

◇山東に排日騷又勃發すと何時もの事也、貓の喧嘩位にしか思はれず、彼等は何が故に斯る無用の騷動をなすや、過般の騷動は他の煽動に乘せられて、山東問題緩和の目的を以て騷げりと言はゞ、猶意味を爲さるにあらずとも、今日の騷動は、全く意味を爲さざる也。其れとも遠く太平洋の彼方より、依賴されたるに因るか、さもなくば又物好きも甚だし。支那人の日貨排斥は、支那人自ら首を縊んとするのみにても、英國の如きは、取締の要なし。

◇物價調節に暴利取締令は既に、依然戰前同樣に下落せりとの噂の威力忽ち現はれ、奸商狩の物聞、說我農相も傳家の寶刀を抜すと、稍打ちを食はさず、眞味の切れ味を國民に示せ。

◇世界何處と雖も、政治家は、圈外に超然として、悠々たるは、にてやかましき今日、唯獨り我家の大臣は皇室と關係を有する者ばかり、從つて其任期の永き事も一般を羨ませざるを得ず現外務大臣の如きは在任實に卅五年に及ぶ。眞に天下太平也

日本優等清酒 灘御影 花木本家釀造 ス久嘉 フクムスメ 特約販賣 京城 島屋本店販賣部 電話九三〇番・二〇三〇番

▲セメント著荷 京城黃金町 若米地商店 電話九四一番 三〇八番 振替京城五三三番

多川式日、英、米、支各政府專賣特許 品質優良無比（工業用、食料用、醫療用） 鱷印 ゼラチン 大阪內外信託商會株式會社製 ゼラチン 鮮滿代理店 京城大平町 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

促成栽培講習錄 一年六回の收穫あり僅か一坪からでも五十圓の利益ある最新實驗法敎授ハガキで申込めば見本進呈 東京牛込喜久井町十 大日本農業普及會

華新 製繩機 大阪大正橋西詰 帝國農商社 增設工場落成記念割引 一年五回割拂貸付又は特價提供 特約店急募 他店より貸付にて取引す 出荷迅速 稻縄貸付取扱中 特に御申込あれ營業案內送呈

特許セメント瓦豫約 ◎セメント瓦京城、釜山、元山共本年中ノ製品全部豫約濟 來春ノ御需用ハ今ヨリ豫約願上候 京城明治町 特許セメント瓦製造株式會社 電話九三七番

御繁忙の時季が來ました 早速の御用命を願ひます 元祖紙函製造所 京城長谷川町 鼎商會 電話九一八番

致富成功 資本十圓 [illegible] 京城本町 ウツボヤ書店

皮より強い理想的の 專賣 柳織トランク 其他旅行用具一切 魔法瓶及中瓶取替 京城本町電話五四番 高木旅行用具店

京城電氣會社產鮮販賣 龍山漢江通 電話四九番 コールタール 金物商 島田忠作商店

島田糸店 糸專門

山西合名會社 釜山 糖、粉、乾物、食料品、煙草、罐詰、雜貨

卸問屋 小賣 確實 堅牢

サンソン ウオーターマン 萬年ペン 釜山本町

釜山 三谷商店 電話

靑竹直輸入販賣 豐後石炭卸小賣 海產物肥料商 左官用 萬荷受問屋 海草

精選品質本位 スマートン 釜山草梁 トーマス商會

石鹼界之覇王

洋鐵鋼鐵道船舶土木建築材料其他工業諸器械附屬品商 角野商店 釜山辨天町 電話三三番

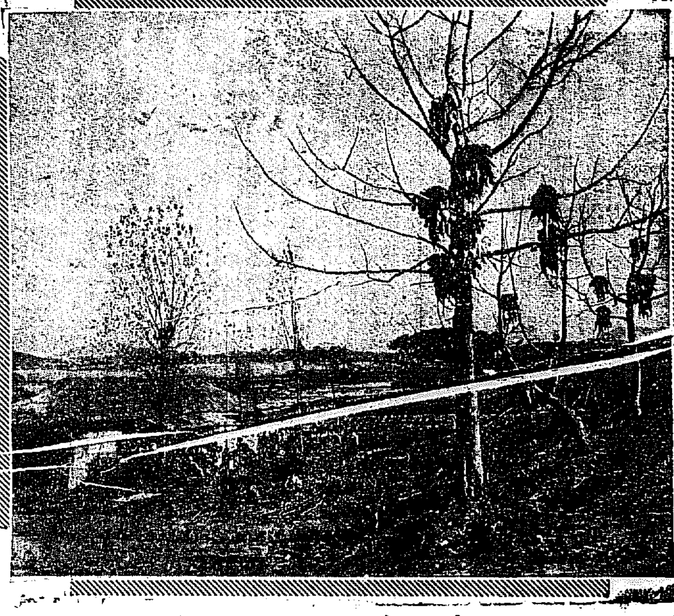
內外雜貨卸問屋 長岡商店

釜山 あづまや商店 電話三五九番 洋酒・罐詰 糖粉・官煙

酒精、燒酎 西貢米碎米 砂糖、麥粉 釜山 福田商會

釜山商店案內

硝子工場 畑兄弟 京城古市町 電話二七四番



つけものゝ秋

石川醫學博士が朝鮮服を著て

朝鮮人を學術的に研究

五年懸るか六年懸るか妓生の踊を見て獲る處があつたと語る

由來學者には超世間的の人物が多いが醫學博士石川日出鶴丸氏も恐らく人後に落ちぬ其一人であらう。今回も總督府の囑託として朝鮮民族研究の爲めに入城した事は判つて居たが何處に宿泊して居るかさへ不分明なので博士に會見する迄には少からぬ

苦心を要 した。博士は入城以來約一箇月京城醫學專門學校の生理學教室に起臥し研究に沒頭して居たので記者が十四日の夕刻谷底の隱れ家の如な其室に博士を訪うた時にも博士は未だ眠も醒らぬ薄暗い室内に白の朝鮮服に身を包んで強度の

近眼鏡を 光らしながら中西教授を相手に何やら研究に耽つて居た、刺を通じると快く引見して『私が入城の目的は朝鮮人を學術的に研究して見ようと云ふので赴任の途中淀れた譯務局長の野口とは從兄弟の間柄だつたから一人は實務に一人は學術方面に

鮮人の爲 に努力する考へだつたが遂に僕一人取殘されて了つた』と博士は暗然として惆的に眼を瞬いたが『學術的に鮮人を研究せんとするのも詰り鮮人一般の健康增進が目的で、例令ば西洋人と東洋人とは同じ病氣でも治療の方法が違ひ

西洋では 熱病や腸チブスの時に冷水浴をさせるが日本人なきが其通り事をしたなら直死んで了ふやうに鮮人には鮮人獨特の點があつて内地人其儘の取扱ひをするのは不適當に思はれるので今其根本的原理の研究に取かゝつて居るので

研究結果 は三年で發表出來るか五年で完成するか今から豫測する事は出來ません、未だ今日迄の處は『歩行を中心として見たる京城』位の程度のものですが吾々の研究には理解が必要で互に理解し理解されて居なくては充分の研究は出來ない此點に就ては私の研究に

多大の便 を與へて呉れた芳賀院長小田編修課長を始め中樞院賛侍金教熙韓永源兩氏李王職雅樂部長明完雅樂師咸和劔二氏大正券番の河舍一氏等の好意を謝します。又國民性や國民實を知るには居住動作を觀るの必要があるので妓生の踊等も仔細に觀察して

大分獲る 處がありました、斯うして朝鮮服を著て常住坐臥鮮人に親むと懐しい一種の氣分が湧いて初めて來た朝鮮が故郷の樣な感じがする』と時の移るのも忘れて種々語つたがボンビイナーと稱する蛙に就ての話しなどは可成り面白いものであつた。

掉尾の大激戰

東軍俄然攻勢に轉ず 大演習全く終る

陸軍大演習觀戰記

戰機熟し西軍は右翼より突貫す折しも茨木方面より急行中の東軍增援隊到著せるより彼我勢力全く顚倒し高地一帶の掩蓋中に雌伏せし東軍は俄然攻勢に移り全軍突貫す、御野立所より展望し得る限りの攝津平野は大激戰と化せんとす時に午前八時十分戰鬪中止の命令發せられ茲に大演習は全く終了す(十四日午前發電)

優渥なる勅語

兩軍司令官に賜ふ

今次陸軍大演習御講評所には大阪醫科大學豫科教室を當てさせらる 陛下には午前十一時五十分臨御正面玉座に著かせ給ふ、柴、秋山兩軍司令官は方略、作戰計畫を朗讀し 陛下には御傾聽あらせられ上原參謀總長をして講評の御下命あり優渥なる勅語を賜はれり(十四日正午發電)

空中の分列式

飛行機廿四臺參加

十五日大阪城東練兵場觀兵式には飛行機二十四機分列式を行ふ可し(十四日午後一時十分發電)

東光學舍

朝鮮留學生の暖かきホーム 女學會も創立

内地留學の朝鮮學生の修養に資し相互の懇親を厚うし諸般の便宜を計るを目的として渡瀨常吉山本忠美、池田常太郎、澤村重雄氏等發起となり朝鮮學生會及朝鮮女子學生會を設立し

事務所 を東京市赤阪區靈南阪教會内に置くこととなつたが會員は年額一圓の會費を納めて前記の目的のために催す講演會、研究會、運動娛樂の各種の集會に出席し猶、就學、就職宿舍其他の便宜を計らるゝを得可く且つ時々

家庭的 慰安の會合に列して他鄕遊學の孤寂を慰めることも出來る仕組である。而して其第一著手として小石川區小日向臺町一ノ二八に留學生寄宿舍を設け東光學舍と名づけて健實の青年子弟約

三十名 を收容することゝなり已に希望者の申出でが續々ある。寄宿舍の監督は永く米國紐育に留學してゐた中村保馬氏が專ら之に當り大に家庭的溫情を加へ模範的の寄宿舍たらしめんと力んでゐる(東京支局)

光瑞師が下關郊外に別莊を

玉手箱事件は解決

下關から程遠からぬ小串村に今度大谷光瑞師の別莊が建つ其保養分のため來關せる中山太一氏は語る『光瑞師が先般小串に遊んだ際其の明媚なる風光にゾッコン

惚込み 此處に別莊が建て度いと云ふ希望があつたので愈々之を建てる事になつたのである。久敷問題となつて居た彼の西藏法王から河口慧海師を通じて光瑞師に贈つたと云ふ大正の玉手箱は光瑞師の歸朝と共に問題が再燃し河口師は東京に光瑞師を訪ねたが光瑞師は

玉手箱 の件に關しては青木、智山の兩人に委任してあるから直接には面會せぬと面會を謝絶したので河口師は配達證明附きの手紙を出したりしたさうであるが結局委任者の手を經て渡す事となつたので

大藏經 は目下京大の佐々木博士が譯中である光瑞師はあの小箱の中には外に西藏古代の切れ佛像それに法王の親書も入つて居る筈だと云つて居られました』(門司支局)

警衛憲兵

總督官邸 十六日から警官に變る

倭城臺總督官邸警衛は從來憲兵伍長以下五名を以て之に當り居たるが四圍の狀勢に鑑み警察官を以てする事に變更十六日一切の事務を引繼ぎ同日より警部以下五名を以てすることゝなりたり

著陸地

大邱に於ける 府外十餘町の原野と決す

東京羅馬間大飛行の大邱著陸場は伊國將校林少佐古島技師等に於て物色の結果大邱を距る約拾丁西北に當る安東道路の右側(八達橋の手前)廣地と決せり同地は實に廣漠たる原野にして優に飛行機十臺(昨報三臺は誤り)を收容するに足るべし同地は達城郡の管轄なるを以て作物の取り除け及び地均し等は郡廳と道と協力著手すべく既に境界線も決定したるを以て近く人夫を使役し地均しに著手する筈

歡迎方法決定 道廳府廳軍隊商業會議所等の代表者は十三日協議會を開き 飛行隊著陸の上は各機に花輪を贈ること▲地方長官及衞戍司令官歡迎の辭を述ぶること▲赤十字社及愛國婦人會は大に活動を開始し相當援助をなすこと▲著陸當日の日程は準備委員と協議の上之を決す▲歡迎晩餐會は官民合同會費五圓として府尹世話すること▲歡迎會に時間の餘裕あれば市内巡見を施すこと▲一行のホテル宿泊料に就ては相當考慮すること▲當日大邱府民は歡迎の爲相當裝飾を施すこと▲紀念品を贈呈すること等を協定し其他に就ては目下協議中なり(大邱)

飛ぶか飛ばぬか 問題のダヌンチオ氏

著陸地は矢張三箇所 一臺に五六人乘れる

大邱飛行場の地形偵察中なりし陸軍省航空課員林正木少佐は十五日朝龍山に引返し軍司令部樓上にて左の通り語れり『朝鮮に於ける著陸場は新義州京城大邱の

三ケ所に 決定し右の旨陸軍省にも報告を終れり即ち新義州は同地市街の西方千米突の畑地、京城は舊龍山の對岸汝矣島の砂原、大邱は同市街の西北約一里落東江左岸八達橋南方の畑地にて右は何れも飛行場として適當なりと認むダヌンチオ氏が同乘飛行し來るやう且今新聞紙上に見る處なるも伊國の談其他の情報を綜合するに來朝する事不可能なりと認むべき理由あり伊國

先發將校 飛行機の羅馬を出發するは本月の豫定なるも或は多少遲るゝやも知れず當局にては廣東領事と連絡を取り同地出發と同時に詳細なる報告を受け是にて諸般の準備を爲すべき計畫なり來朝の

飛行機は 昭式スパ式五臺の計畫なりしも民間側より申つて飛行機の提供を政府に迫りたる結果カップロー三臺フイヤット二臺をも使用する事となり計十機となれりと云へり一機に二人乘りと五六人同乘し得るものとあり果して十機揃ふて來らば更に偉觀を極むべし予は今夕當地著任諸般の打合せを爲すべきが

予の計畫 としては昨年伊國に派遣せる飛行將校を各要著陸地に出張せしめて萬端の設備を完全にし來著の伊國將校の便宜を計らしむべき考なり即ち朝鮮にありては新義州に飛行將校一名卒二京城には航空課の佐官一名の外飛行將校一名卒二大邱には飛行將校一名卒二を配置する事となるべく

目下東京 に著せる先發飛行將校は近く來鮮大邱飛行場の準備を爲すべく又目下來城中の伊國先發將校卒二名と共に新義州京城の兩方面の準備を擔當すべしと云々』

北部市民數百名連署して請願

北京城の發展を圖る爲 その希望の數々

三十萬の人口を抱擁して居る京城の附近に於ける發達は目覺しいものであるが大都市としての面目を保つ爲にはまだ〳〵爲すべき施設が尠くない試みに京城市街を部分的に見ても本町を中心とした南部京城は比較的整備してゐるが北部京城には

見る影も ない茅屋が點在して居て果して京城内かを疑ふばかりである是は全く北部京城が閑却され一般から顧みられない結果で此點に就いて北部京城の住民は非常な不幸と云はねばならぬ乃で最近此北部京城に屬する者洞の丁炳燮、金致允、金商協の三氏は北部京城の發展を期する爲附近住民數百名の連署を得

府尹に宛 て請願書を提出した、是に依ると第一は避病院の移轉で是は府内に置かれるのは衞生上の顧慮からも市街の體裁からも面白くない爲である。次に北岳山は南山と相對し景勝の地で北部京城の唯一の公園である北岳山及景福宮の一部も開放して是非南山以上の

公園設備 を遣つて欲しいと云ふ希望。北部京城を見るに交通上から北部京城は比較にならない之も電車は不便其上道路も細く南部と同樣に交通の發達を圖つて貰ひたい、次に街燈の設備が北部京城には全くない南部は夜煌々たる場所も有るが北部は

全く暗黑 であり又處に依つては電燈線の布設されてない場所もある將來總督府が景福宮内に新築移轉すると北部京城の殷賑も必然的に促さるべきものであるが今日から此點に留意して可然促成の施設が欲しいと云ふのである、府の服部事務官は『請願書は昨十四日

受理した が未だ詳細に目を通して居ないので確たる意見は申上げ兼ねるが何れにしても將來總督府移轉と共に北部京城も逐次發達して行く事で其邊に就いては府としても亦研究中である』

釜山の虎疫

尚終熄せず

釜山の虎疫は其後二日間に一名位の平均で發生しつゝあり去る十三日は谷町一丁目に一名大新洞に一名佐川洞に四名發生し内大新洞の余敬和(三六)は直ちに死亡せるが佐川洞の四名は保菌者として目下檢鏡中なり十四日迄に發生せし者眞正七十九名保菌者二十四名なりと(釜山)

日立鑛山工場燒く

七棟烏有に歸す

十四日午前一時茨城縣日立鑛山の大物工場より發火し工場七棟を燒き同三時半鎭火せり死傷の有無は未だ不明なり(東京特電)

西氷庫の火事

鮮人工兵に感謝す

十一日午後七時半頃西氷庫鮮人部落より出火見る〳〵火焰は折柄の烈風に煽られ全村全滅を見るに至らんとせしも龍山工兵隊より將校以下三十五名驅付け必死となりて消防に盡力したる爲め僅に二棟を燒失午後八時過ぎ鎭火したるが工兵隊が將校指揮の下に猛火を厭はず消防に盡力し猶其の餘力を以て家財等多數持ち出し被害を尠からしめたる爲め同地鮮人は一同工兵隊に感謝し其の勇敢なる活動振りを今猶讃嘆して語りつゝありと云ふ

旅客は注意

三十日の列車時刻

朝鮮全線列車發著時刻は十二月一日より別項記載の如く改正されたるが本月三十日來月一日は舊時刻の移り變りの爲め三十日の列車の時刻は多少變更を見るべく三十日安東を發する六列車午後七時廿分は十五分繰上げ發車する事に決定したり

味噌の値上

百目に付き五厘

京城の小賣り味噌は十五日から百目に付き五厘又復百目に付五厘の値上となつた製造元では丁度仕込明に際して原料たる米大豆等が著しく騰貴した爲め從來の御値では到底採算が出來なくなつたからで昨年に比較すると五錢も高くなつた譯である

お寺と敎會

▲曹洞宗別院(若草町)は十六日午前十時より佛教講話會▲妙心寺別院は十六日午前十時より講話▲メソヂスト教會(旭町二丁目)は十六日午前十時半信仰の力(同牧師)▲京城組合教會は十六日午前十時半『人生の最大快事』(?)古木牧師同午後七時『基督教の根本義』其の一神の存在(同牧師)▲黄金町日本基督教會(若草町)は十六日午前十時半『發見の生活』(井口牧師)同午後七時半『聖書講義』(同牧師)

三越の食堂

三越呉服店京城支店では先頃から二階に食堂を設けた。場所は從來の休憩室を其の儘使ひ休憩室は三階に移されて居る。獻立は一人前に付辨當六十錢、鮨三十錢、菓子十五錢、しるこ十錢であるが食堂が靜かなのと食器が綺麗なので頗る氣持がよい。

武德祭

京城黄金町二丁目武德館にては來る二十三日午前九時より同館創立七週年記念の武德祭を執行する由

灯頃

去る九日の午後七時三十分寺内伯の遺骸を乘せた列車が京都驛を通過すると云ふので▲在京の在鄕軍人團其他が喪章を附し弔旗を立てプラットホームに出迎へると伯の遺族は來ず▲恰も大演習地に西下する田中陸相が忽然と現れたので一同引込む譯にも行かず其儘敬禮▲陸相も默つては居られず『伯の代理として有難くお受けする』と苦笑したとか▲内務省の保健調査會の調査に依ると肉食を多くする都會人が身長に於て平均二寸位高い事を確めた▲『此論旨が徹底したら肉食人種の歐米人に近い體格になるかも知れぬ』と盛んに肉食奬勵を論じて居るさうな

本社主催 歌留多大會

本月末擧行の豫定 各團體意氣込む

正月が近づいたので追々歌留多練習の聲を聞く樣になつた殊に選手を網羅せる各會では歌留多戰に備ふべく熱心に技倆を磨いて居る。斯うした時に當つて我社は京城歌留多界の氣運を刺戟すべく本月末本社主催の秋期歌留多大會を催すことになつた。各會では本社の計畫に大なる賛意を表し我會こそ當日の榮冠を戴かんと意氣込んで居るが我社としては成るべく盛大に擧行すると云ふ意味からして多數の出席を希望する次第である。而して該大會出席競技者は技倆によりて甲乙二級に分け撰札の差は五枚となつて居る。時日、場所、會費其他の事項は追つて紙上に發表する筈である。

朝鮮服姿の石川博士

連絡船上陸客

……ろ子、同晋一、外人八名、二等(七)田村精一、山田正一、久保田昇吉、寺川初治、同千代、松田總次郎、同伊三郎、平野吉之助、岩野俊次、絹井利一、松本己之作、野並鎚治郎、松尾文八、濱劇常太郎、山田……四名)朴萬淳、梱野壽八、針男子、居すゞめ、山岡こも、松岡みゑ、ここ、同ちた、中島茂男、荒木龜杉、村茂、田邊重利、名出晋一、同、森井寅彦、盛上白龍、同花子、同、元吉、菅野芳云、兒島梅一、阪本……俊夫、岩川百太郎、吉原まら、松浦登青雄、同さし、同まつゑ、三郎、小林きわ、小賀野清藏、內藤子、外人三名、二等(六〇名)渡邊井駒三郎、新井のぶ、千原繁一、たけ、同駒一、岩崎ふさ、三等(一……

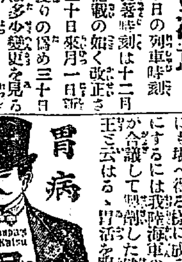
仁川期米

十五日後場

……七十錢より七圓丁度と煽ふりしが後場は先限も四十五圓七十錢と九丁高に寄付五錢と伸びしも目先の手詰めに六十五錢と……と掛けたる事々有力者の新規買加はり八十八錢と押し九十二三錢摑み拇み九十錢と引……

天氣

曇少雨後晴

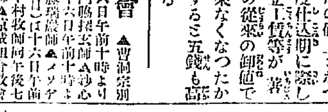


胃が丈夫

であれば體力も強健になる頭腦も明晰になる而して有ゆる活動にも堪へ得る樣に成る胃を丈夫にするには我陸海軍の五大要藥の一たる胃部中の王と云はる、胃活を服すに限る

胃病良藥 胃活

定價…… 本舖 大阪……山田安民

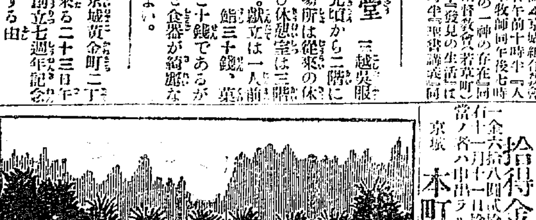


新荷著 (目錄無代贈呈)

株式會社日本蓄音器商會・日本樂器製造株式會社 朝鮮總代理店 京城本町二丁目二十九番地 釘本樂器部 電話二一八三・振替京城六八四

拾得金公告

一金六拾八圓貳拾錢也外二點 右十一月十一日拾得届出アリ 當ノ者六ヶ月以内ニ申出ヅベシ 京城本町警察署



金剛飴 朝鮮名物 松の花富久

現物賣買 坂倉株式店

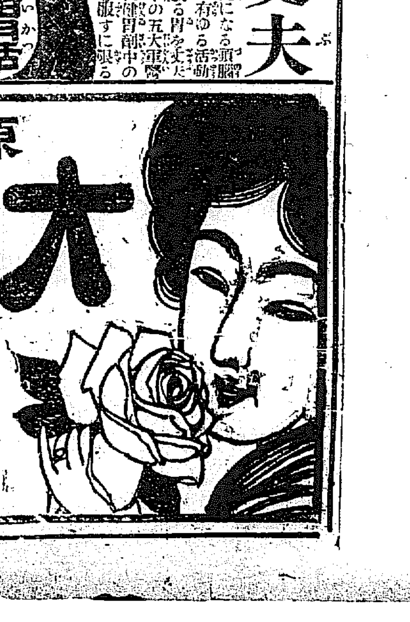
處方箋賣藥調劑

○諸病院各大醫の御處方調劑致します○
○藥價は實價を以て御求めに應じます○
○藥品其他家庭衞生用品何でも有します○

京城本町四丁目櫻井町角電話三一二七番 毎月第一日曜休業

宮本千松堂藥局

寫眞 京城旭町一丁目 河原寫眞館 電話二九八番



原料香水 オリヂナル

日本全國海外迄も香水界の人氣悉くオリヂナルに集る

お芝居に、遊山に外出に必ず一滴づゝ

本舗東京 株式會社 安藤井筒堂

看板はフシノ工舍 サツポロビール專屬工房 京城本町三丁目 電話七三二番

鏡を見る毎に 妾の嬉しさ……全く 美乳の賜!

以前は鏡を見るのが厭でした、だつて妾は性來の色黑で迚も人樣と肩を並べて歩かれた柄ではなかつたのですもの、ですが今度日本に初めて出來た評判の美乳を使ひ出してから日一日と目立つて而も生地から色が白く美しくなり今では鏡見る度の微笑さへ浮ぶ如になりました、美乳の効果には驚かずに居られません。それから美乳で整つた膚の上へいざ外出と云ふ時には……『純白美乳』を必ず塗けてゐますが是がまた一滴ですぐ見違へる程の白さ美さ、胖た嬉さ……。

家庭では…朝夕…美乳!
外出の時…一滴…純白美乳!

本舗 大學白粉本舗 矢野芳香園

……同りさ、同きみ子、同は田ふさ、柳町もん、岩井治郎、淵……房藏、……祖父江新三、同あい、加介、北原演造、同きたよ、同力、山……一等（一四名）川崎順市、丹羽清……三田吉村馬二郎、西田重吉……小森彌雲、荒木健三郎、同民子……三田村平太郎、小泉きさ、矢野……小林のぶ、松前才三、上住……鈴木銑地、同四二、竹內……

第五版

釜山港に於ける艀船と運搬業

總說　釜山稅關調査

艀船業　釜山港に於ける艀船業者仲仕組牛車組及び運送店は海陸兩方面より集中する貨物の陸揚船積或は貨車積卸其他各市中各倉庫商店間釜山驛及波止場間の運搬並に荷造り荷繰等に從事するものにして苟くも釜山に出入する貨物の全部は殆んご是等運搬業者の手を煩はさざるものなく實に釜山港運輸界の實權を掌握し貨物輸送上裨益する處莫大なり而して是等運搬業者に使用せられ實際勞働に從事するものは殆ご全部朝鮮人にして少數の內地人は其等鮮人を指揮監督し僅に一部の作業を爲すに過ぎず而して過般來勞働者缺乏ご貨物の增加こは次第に勞働者の勢力を增進せしめ屢々賃金問題を以て運搬業者を壓迫せしこ尠からず殊に近來鮮人の內地に出稼する者增加し勞働者は年々次第に減少し一方物價の暴騰は停止する所なきに原因したる生活難は彼等をして團結して賃金値上を要求するに至らしめ昨近に於て一部勞働者は遂に同盟罷業を企づるに至れり之れは幾分の賃金値上に依りて解決したりご雖も秋季出穀期に於ては更に再び賃金値上げを要求するに至るべし故に今後當港の運輸費は年々增高し獨り貿易業者のみならず一般消費者に及ぼす影響は決して等閑に附すべきものにあらず之を以て前年釜山商業會議所は釜山勞働組合を設け勞働者ご運搬業者間に統一せる連絡を計りし機未だ熟せず遂に不成立に終りしご雖も今や當港に於る勞働者の統一改善及運輸業者の連絡を計るは目下の急務也　翻つて大正七年中釜山港に於て呑吐せる貨物を見るに輸送五十萬噸到着八十五萬噸通過四十五萬噸合計二百二十萬噸一日平均六千餘噸にして何れも皆運搬業者に由りて取扱はれたる者なれば此際勞働者の統一を圖るは急務中の急務たるべきを信ず以上（釜山）

全北輕鐵に非難の聲高し

全北輕便鐵道は近時貨客多く利益配當も年々八分より一割近くに及び居る有樣なるにも拘らず其の列車及び機關車の如き頗る粗末なるは未だしも屢々故障起り裡里全州間の連絡時間の間に合ざる事屢々なるを以て非難の聲絕ねざる有樣なるが近來の如き漸々米穀出廻り始めたれば貨物多きに際し過剩の貨物を滿載する加減なるにや一層甚しく故障起り殆ご每日の如く本線に連絡せず湖南線の如き僅一日に二回の運轉に過ぎざる爲遂には裡里に一日待たざるべからざる等一般の蒙る迷惑多大なりこの聲漸く高潮しつゝあるが如し（全州）

大連驛の改築

主として內容充實

大連埠頭に對し大連の表玄關に當る大連停車場の新築に就ては是迄其必要を唱道されたるも經費の關係上實現を見ざりしが愈々大正九年度に於て改築に着手する事こなれり、而して從來は停車場建設に就き外容に偏せし傾きありしが、這回改築に當つては專ら內容的設備に重きを置き、實際便宜に資すべき方式を採るべしご云ふ（大連）

電話自動交換

外人技師招聘

大連の通信管理局にては本年度に於て舊消防屯所跡に新電話交換局の基礎工事に着手すべく大正十一年度に於て自働交換を開始し無制限に加入申込を受け電話利用に就て遺憾なからしめん計畫の由、自働交換器据付に就ては差當り外人技師を聘して技術者を養成すべき筈なりこ（大連）

蒙古の農作

本年度內蒙洮南、白音太拉地方に於ける農作物收穫を聞くに何れも晩熟の爲め打擊を受けざる無く就中其被害最も甚だしかりしは麥

協力して活路を求む

自滅の外なき鞍山の食料雜貨商

滿鐵消費組合の開始以來滿洲各地に於て同組合を相手に鬪爭しゐたる日用品商食糧品商等は大打擊を蒙り到底滿鐵消費組合が廉價なる日用品及び食料を無償にて配給するに對抗し得べくもあらず殊に鞍山の如き製鐵所の爲めに隆盛となりたる市街にては殆ご是等の商人は全然營業を中止するの外なき狀態に陷り中には轉業をなすものさへある慘狀なが之に對し鞍山の食料雜貨業者は此の際舉つて協力一致して之れに對應すべき方法を執らんこて食料品の

一大製造業を起

さんこし目下同業者極力奔走中なりこいへるが尤も此の議は消費組合の開始前なる十月中より早く有志間に

企畫

されゐたるものにて右に對して一般の同情も盛んなれば近く株式組織にて鞍山食料品製造會社創立さるべし（鐵嶺）

棉の季節

是より次第に　木浦は埠頭に山

大阪棉花相場に引合ざる迄地方に於て昂騰せる棉花は去九日全南務安郡にての入札に於て一等棉百斤に付き僅に金四十一圓二十六錢こ云ふ高値を以て木浦販賣所受渡しに落札せしが右は

如何にして計算

を合するか誠に不思議なりこの評あるも等級の差は又一等より五等迄の各等多額の差あれば一等棉にては勿論不引合なりこするも下等棉にての入合せを以てこ（木浦）

矢張有利なりと

計算する時は

なり今同郡に於る落札價格を聞くに二十二ヶ所の販賣所に於て四十圓以下の場所は僅に四ヶ所にて他は凡て四十圓以上なりこ

斯の如き上景氣

なれば賣惜みの農家も次第に持出し出廻り次第に增加し木浦埠頭漸く棉花の山を築くに至れり

○漢字新聞の無期休刊（大連）　明治四十一年十月創刊爾來十有一年間濱村善吉氏主宰の下に經營されしマンチユリア、デーリーニユース紙は愈々十月三十日第三千二百六十五號を最終こして無期休刊する事こなりたり右休刊こなりし事由は元來同紙は滿鐵後援の下に經營されたるものなるが滿鐵幹部の意向こしては時運の趨勢は最早特に漢字機關紙を置くの要なしこし寧ろその力を邦字紙に致すの優れるに若かずこいふ見地より茲に出しなりこ

修學旅行記

京城中學校教諭兼舍監　池田生

第三通信

ふこ眼を、さますと外は烈しい雨であつた。同乘者の水兵達は蒲團で踊るこか何か蜂の樣な氣焰を吐いて居る。歌枕こして、また源氏の君の跡こして名高い須磨や明石も見ゐず、唯模糊こした松原を見る許り。雨は益々烈しく、いよ〳〵內海の美景を呑んで仕舞ふ。淡路島通ふ千鳥の聲もなく聞ゆるものは雨の音、列車の軋る音〳〵の神戶!。私等が神戶に下車したのは朝の六時半であつた。待合室で朝食をすますこそのなりで湊川神社に參拜した。今日は十月三十一日。天長節祝賀日である。斯うした佳日に斯うした忠臣の御魂を訪ふことは、何こ云ふ幸ひなここだらう。古めかしい門を入ると右手に嗚呼忠臣楠氏之墓こ誌るされた碑文が見ゐる。碑を見上げた私等の心には、血潮が湧き立つた。雨は益々降り切り秋更けの寒さは身にしむのであつた。やがて私等は御魂の前に直立したが、いつの間にか頭は垂れて居た。楠氏湊川の水を紅にそめてより五百年、高きゆかしき忠義の薫りはこゝしへに消ゆることはないであらう。社前を通る幼童も乳臭き子供でさへ誰か楠氏の誠忠を知らぬものがあらう。社を廻れば幾つもの碑が立つて居た。再び社前に整列して雨中に天長節祝賀の遙拜式が行はれた。しんみりこした心になつて思は東都に通つた。湊川神社を去つてから川崎造船所に行つた。勞働問題のやかましかつた時英斷又英斷で八時間勞働制を實施して範を示した此の造船所を見學することになつて私等は一種の感慨に打たれた。其の厚い鐵板に穴をあける工場。其鐵板を運ぶ機械、組立て作業、ドック等凡ての一つ〳〵が私等に新しい感じを起さした。けれごも恨むのは休日で機械の運轉が止んで居たことであつた。奇しき思ひに造船所を辭して再び驛に集合したのは正午頃であつた。零時二十五分の汽車に投じて大阪へ向つた。外は尚は烈しい雨である。

泥

黃塵

（大連）

喉が本當か知らぬが先日滿鐵用度課に這入つたの▲大連高砂券番の藝妓小夏の惚氣からだこいふ事だ▲何んでも小夏の衣類や指環や其他の持物は雜こ一萬圓ばかりのものあるがそれは皆、此の二ケ月そこ〳〵の間に用度課の大野さんが買つてやつたのださうだ▲それに大抵一晩も缺かさずに小夏を引付けて居たこいふから豪勢の金儲けがあつたものだ▲小夏は近い內に大野さんが滿鐵の理事に成つて奕いは男爵に成るのよこ人にも吹聽し自分も確く信じて居たらしい▲用度課の中島課長は古くから生ぬ拔きで用度課の事は此の人が居らぬこ一寸判らぬさうだ、隨つて積弊も亦甚だしいもので隨分出入商人も泣かされて居るこいふ事だが近い內大改革が行はれるこいふ事だ

商況

株式

東京現株

至急電報

◎十五日中値　▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込	時價
鮮銀	一〇〇.〇〇	一六三、〇〇
同新	七五.〇〇	一三八、〇〇
東拓	五〇.〇〇	……
一新	三七.五〇	……
二新	一二.五〇	……
東殖	四〇.〇〇	▲一二二、〇〇
東亞	三〇.五〇	……

東京株式

至急電報

◎十五日第一立會

銘柄	價	前電比較
東株	四二六、九〇	三、九〇高
同新	四二七、五〇	一八、五〇高
滿鐵	一七八、九〇	二、〇〇高
一新	一七三、五〇	二、一〇高
二新	一四四、八〇	一、七〇高

大阪株式休會

大阪株式市場は本日大演習後の觀兵式擧行に付休會

京城現株

標準値段　▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	時價
仁取	二五.〇〇	一七三、〇〇
朝郵	二五.〇〇	四二、〇〇
電興	二五.〇〇	一七、五〇
皮革	三〇.〇〇	二五、五〇
東畜	一二.五〇	一六、〇〇
朝紡	一二.五〇	二七、五〇
朝紙	一二.五〇	二七、〇〇
商銀	五〇.〇〇	五六、五〇
同新	一二.五〇	一八、〇〇
滿毛	一二.五〇	五二、〇〇
朝煙	三〇.〇〇	三二、五〇
鮮土	一二.五〇	一九、〇〇
東亞	一二.五〇	四四、〇〇
殖鐵	二五.〇〇	一七、〇〇
朝日	一二.五〇	一三、五〇
安信	一二.五〇	三八、五〇

出來高中均値

銘柄	平均値	枚數
殖産銀行	一二二、〇〇	七二〇
東亞煙草	一〇五、〇〇	一五〇
同新	四四、五〇	二〇〇
日本郵船	二六四、〇〇	
日糖新	七二、〇〇	二〇〇
朝鮮紡織	二八、〇〇	三〇〇
日清紡績	一六〇、〇〇	三〇〇
朝日釀造	一三、九〇	三〇〇
東洋新	四〇、五〇	五〇〇
新東株	三七五、〇〇	二〇〇
西鮮電鐵		三〇〇

大阪一齊高

大阪株式昨後場は朝鮮市場外部の如く諸株一齊に高く大株十三圓七十錢高十八圓七錢郵船十八圓高鐘紡六圓高新十圓高東株新六圓八十錢高こなり殊に大株は一躍十圓九十錢高こ爆進し百三十五圓九十錢の高値を現はせり

東株再び活躍

東京株式は昨午後第二立會より前日に比し續け立會第一立會は前日午前に比し舊株二十二圓九十錢高新十八圓五十錢高となれるが又滿鐵も騰しで氣丈にして一圓方の昂騰を告げたり

上取と中華株

上海取引所株は過般來大突飛を演じ昨後場百三十五圓九十錢の新高値を現はしたるが實質の良否は問題こして仕手關係上煽ぎ操りの行はれ易き同株こしては前途尙ほウカこ値を貪り危險の感なきに非ずあるひは理想値たやうだ

株式の賣買なら利益は確實なる現株に資せらる〻方に御用命の程を……
京城南大門通一ノ三二
㋒浦長商會
電話長　一七三〇番　武五五七番
受信略號イチヤクラ
仁川仲町二丁目電七九　仁川支店
同　元山仲町電三〇番　元山支店

北濱だより

高くも安くも動き具合が變つこあつて特殊の見遊仕手以外一般はまだ何んだか勝手が判らない▲それで前場の相場を見るとら當然だが外の方でも何だか骨が折れる向が多い▲この氣配を賣り打つて見たが▲之れだから相場界の人氣が稍アテにならないも多いでは出來ないも當らない▲今更材料難の多きは如何だか變な具合で今度の物價調節の効果がなくば更に第二第三の政策が行はれるであらう▲さし當つては金融政策であらう▲是にも▲此の不景氣の利上げも一週間以內に發表されるだらう之の暗示だ▲山本農相が高橋氏と椅子を換へた▲山本氏の方は大分出來たそうだし利上げや相場とも行かなかつたので山本▲日銀の利上▲政友會では得心が行くまで之を相場に向つてゐる▲山本氏は東京の交換所の行當り▲株式の相場百圓下げ付けられた▲買況を觀察して歸つて大人の言葉を聞くご却々の勤めご妙な相場が付けられて居る▲不具合の二つながら變な處から來て當代の損を御定連などで日當ご辨じ樂觀席の御定連などで日當ご辨じ

東紡增資と株價

東洋紡は十一日の重役會に於て配當六割据置現資二千五百萬圓を倍額五千萬圓に增資すべく決定せる由なるが今後株價は如何に探算上同株の價値は果して如何あるべきか現在東洋紡の成績は實際紡織以上にして將來增資の增加力を有し來々期の成績は更に現在の倍額に達すべき計算となる居るは一割の利回りに日下の株價四百圓在は一割の見込にて四百二十圓以下に探算しても期末は六掛けに見て百八十圓內外と四百二十圓は必ず實現し得べし

鮮銀は高保合

鮮銀株は本社入電は昨電ご異ならも市中は尙は四十圓處の賣物あり以地より四十一圓賣りの電報もありたる程なれば茲一寸落付きたりこ見得べく本日の唱へは二百四十一圓五十錢より二圓當なるも品カスレにて手合せなし

仁川米豆取引所仲買人
㋒內海仲買店
電話長六二五・六三六番
電略〇ウ又ハウ

殖銀又復上伸

殖銀株は昨入電に依れば五十安を入れ稍落付き模樣見ゐたるも本日入電は再び二圓方の上伸を告げ百十二圓こなれり當地に人氣は九圓處の入電以來週間に引立ち新規こ利喰の混戰に昨日來十一圓五十錢より二圓處にて七百二十枚の手合せ行れたるが眼先今一段の高値を豫期せられつゝあり

南滿糖引締る

南滿製糖は諸株高に連れ昨定期先物電報四十三圓九十錢ご一圓五十錢方上伸したる爲め現物も多少引締り本日四十二圓五十錢唱へなり

株の前途

の百五十圓を實現するやも計られざる形勢、在り此際支那關係の株こして前途を實質的に囑目せられつゝあるものは中華企業株にして同社は一千萬圓四分の一拂込の新會社なれごも既に創立前より支那人の一闘證により計畫せられつゝありし理立事業を繼承せるものゝ十五萬坪の理立發坪五圓換を控除するも二十圓の値打あり更に之れを十五圓換に見積るも七百五十萬圓の利益を豫想せられたる一面支那の製革業に手を染めて著々効果を擧げつゝありこ

米況

東京期米特電

◎十四日前場

當限寄付	四十二圓六十九錢
中限寄付	四十二圓六十六錢

◎十四日後場

寄付	四七、二〇
高値	四七、二二
安値	四七、一四
止め	

仁川期米

十五日前場（更に沸騰）

今朝天候西の風に晴陰地は臨時休業なるも前日の止め高に人氣は强硬に公定買ひ旺盛を極めたる折柄南浦新井筋の賣物出來ず其他より現れ立會へば當出來不申中四十六圓丁度より十五錢こ飛びしも力の賣物に遭ひ㋕こ押しも買ひに五錢こ引締り先限の斷引に四十五圓二十五錢こ十五丁高に寄付しも右の賣物に押され時の防戰に五圓〇一錢こ返し九十十錢こ蹴落されしも押目は買方鮮人筋又總買こなり暴潮れの九十九錢こ氣弱く引

▲第二節　當出來不申中四十六圓毫潮れの九十八錢こ叩込みしも買方の防戰に六圓十錢こ跳返しゞ五錢こ追戰せしが賣方幹部り九十錢こ蹴上げ目先手詰めには破竹の勢を以つて買捲くり鮮入筋の賣物一巡こ俟つて賣氣五圓二十錢こ蹴上げ目先手詰めに十五錢こ押して引

▲第三節　當出來不申中四十六圓五十錢附替へ商內に始め十錢より因の賣直しに三十五錢こ返し一筋ぐに四十錢こ飛び鮮入筋の前れ物に先三十錢こ踏けし鮮人筋の前れ物に四十錢こ飛び軟派の防戰に三十五錢こ崩落せしが押付狙ひ

外米七回賣下げ

（十三日）　外米第七回賣下げの兩日に亘り政府は第七回外米二十三萬八千石の賣下げを爲し價格は前回より一石に付五十錢方引上ぐべしこ

下關米取引所仲買　㋕桝谷米市

◎十五日前場

	寄付	高値	安値	止め
一節	四五、六〇	四五、九〇	四四、九〇	
二節	四五、〇〇			
三節	四五、二七			
四節	四五、五五			

▲公定相場　十日出來高六十六萬四千三百石

當限　四十六圓二十五錢
中限　四十六圓四十八錢
先限　四十五圓四十錢

御取引は下關米取引所仲買
多少ニ不拘御注文被下度候
下關郵便局四ノ組
行へ御問合セ乞フ

市場雜觀

昨後場は愈々弱氣屋頑張の痺れが切れて買方の燗場に惑嘆なし狼狽的に飛付き煎れ買ひを演じたので二節には四十五圓五十錢ご云ふ天井節間近く後場の高値に躍進したが地場二流の强豪は鮮人筋の强氣を好機に利喰の機に乘じて手詰めの大混戰を演じたる折爲し買ひを始めたのでミ十錢ミ出手詰め實話を招き三節より又復の鬱冒の中に調子を眺めた地場二流の强氣筋は策戰を振りて五分の買方の鬪門を叩き破りしかば割高の念頭ぐ強氣の兌光に先ご攻めしき勢で賣氣筋は我先こ潰しも行いしかば引際は五圓十錢のし申し打止めしが▲此場面

白米漸騰昂騰

鮮白は五十圓丁度の見當にて昨日來持合ひ居れるも內人向構白は原料の高氣配に連れ更に引締まり模樣を呈し先物は前日より約五十錢高を唱へられ市中御値も三四十錢高の五十三圓八九十錢に上れり

粟續いて不勢

滿洲粟は昨引際の不勢を受け今朝は氣配引立たず更に小安の成行きを呈したるが安値には相當望人伏在せるも持主賣盡ぶり結局左の通り出來せり
▲新當口二月積五車二十一圓五十錢▲同十二月積二車二十二圓九十錢▲新四平街現物六車二十圓五十錢外に新綠豆十二圓渡二十八圓七十錢▲高粱十一月積元山渡二車十二圓五十錢

大豆底堅し

大豆は長端新廿七圓七十錢の一口商內ありたるのみなるが氣配は引緊まき底堅く新物に對しては相當望人多しこ雖未だ出廻り不充分にて賣物乏しき模樣なり

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
㋕今村覺次郎
電話長三三七番　三六八番

仁川正米市場

地場賣物皆無折柄釜山、群山の正米高を移すのみか期米は日に〳〵新高値を逐ふの光景なれば今朝の當地正米は人氣沸騰して値段の如何に拘はらず賣應する者なく殆ご相場の見當立ち難き有樣なり

釜山正米市場

十五日京城は大阪期米休場の爲の當市場は氣迷ひながら一二千〳〵神力四十八圓十錢にて千八百個吉三等神力四十八圓六七十錢處にて四千五百個の商內あり▲大豆は新物三十錢安の三十七圓九十錢古京義物二十六圓三十錢より二十七圓京義物二十五圓三十錢より二十六圓處にて澁滯內ありたり（釜山特電）

綿布跳返す

綿糸禁制の影響も既に一段落を告げ昨大阪三品入電は前場當限六百七十圓臺に反し予堅き報へ入れたるのみならず昨夜某店への入電は綿二十六圓高綿布活況九龍一三物二十圓七十五錢こ反撥を移したるより昨朝聯か混沌の振合ひなりし當綿布界も同午後より今朝に互り人氣減切立直り三エー現物五百九十五圓こ七八圓方宅物二十七圓五十錢こ元十錢方跳返し此處再び買氣を進め來らん模樣あり內地相場の反撥は禁制の內容が既約品を除外したるによるか又他に何等か理由あるか其邊不明なるも要するに今回の綿糸禁制が其效果少なしこ觀たる結果なるべし

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
㋖仲買店
電話長四一・西四二二〇番
電略ア又ハカ

洋紙漸次强硬

洋紙は勞銀其他の諸材料高こ他の諸物價昂騰の影響等を受け前月來各品共に漸次相場引締まりて昨今更紙八圓五十九錢圓板半百八十圓見當によりしが眼前需要季節を控へ更に强硬の模樣あ

味噌醬油値上

味噌は原料碎米及大豆の昂騰を受け今十五日より二十貫入一樽に付一圓方の値上げを爲し來月初旬に入り更に一圓方を引上べしこいへるが又醬油も內地釀造元より高報を齎らし居れば近かく當地も一圓內外の引上げを爲すべし

京城正米市場

新米期に於ける期米の奔騰を眺めたる當市は一般氣迷ひ危險深くして此際兎も角持米を手放しを控へんこするより賣物日に〳〵

京城岡崎町
㋪福岡精麥所
電話長貳壹六四
（精麥製造、精麥卸賣）

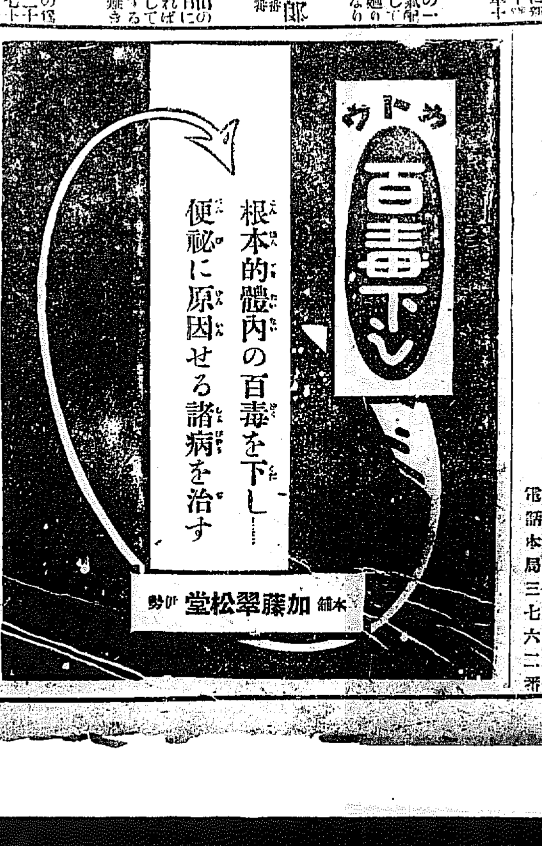
賣過ぎ反動

前日の高値を以て天井こ見た鮮人筋は割高思ひに掲まれ昨後場尻に於て賣氣一先折れ賣物一切合切賣込み賣買充實せし折阪地の氣丈をも無視して三節より現はれ主こして◯◯全其他の買物遂に猛烈に驀進し四圓九十錢こ追撃されて地場は强氣旺盛に猛烈を始め淺みて下げ足を支へ賣物一巡の際商內の中限より破竹の勢を以て押し目を狙つて猛烈に暴騰を拔せ出して昨朝に至つては鮮人筋の煮れ物出し遂に四十五圓三十錢臺に跳返せしが折柄節を好機に買方は利食を始め四

水車相場

此頃の場面は勢ひ唐橋水車相場にも影響して値段の見込に際し市場に於ける賣物に對し此の中にマバラ筋の買氣旺盛を極め相場は前日の反撥を見せ百丁上りこ相場は三十四十丁上げを演じ居るも保ち買方に有力なる後援者の無いも止米の强硬に起因する外なきも果して買方幹部の理想通り五十圓を突破するか甚だ疑問にして正米は並に阪地ミの鞘も意外に離れ過ぎて軟派の活躍を續けずここなるも尙豫想し居る向が如し

營業品目錄
雜貨、乾物、雜穀、菓物各種
陶器、清酒、醬油、銘茶
綿布、荒物、花莚、雨傘
金物、家具類、洋酒、石油
紙類、刷物、文具類、石鹼
日鮮向陶磁器、土管
セメント、コールター
其他日鮮人向日用品一切
◎穀類買入
龍山代理店　仁川新町　津田兄弟屋本店　電話長七六二番　振替京城三八九番
京城明治町二丁目　津田兄弟屋支店　電話本局一八四番　振替京城三二八〇番
黃海道津海州　津田兄弟屋出張店



洋反物の御仕入は名古屋の丹羽幸へ
利益は最も薄利にて取扱可申候　在庫品豐富取揃
商家の金言　利は元にあり
近來相場變動甚敷き時期に御座候に付値段は總て御注文品到着當日の成行相場を以て御送附申上可候間豫め御承知被下度候
丹羽幸商報進呈
名古屋市西區下長者町二丁目
丹羽幸洋反問屋
電話本局三七六二番

本日成行相場

品名	價格	品名	價格
大黑印	四〇〇	本毛老茶	一〇〇
上一仙	三三〇	二ツ輪	八〇〇
上中友	三四〇	白判B印	二〇〇
上ロハク黑八	二〇〇	大黑判	三〇〇
A紅毛	一五〇	大正九年式	六五〇
改良斯毛	二〇〇	上新モス友仙	七九〇
新洋朱子	一八〇	B練A印	五〇〇
新柄モスエリ	七〇〇	ロス風呂敷	四〇〇
五首判代用	九〇〇	二百判あゐ	八〇〇
大柄更紗	一四〇〇	永平雁白	一八〇〇
大柄ヌキ更紗	一六〇	玉光緋半	一〇〇
上大印天竺	九〇〇	キャラコ	五〇〇
國大印天竺	七八〇	御小紋別	五五〇

豫報　氣溫……朝鮮黃海沿海州……七六二……

伊達騒動

小金井芦洲講演

第六十席

隠岐の迂濶

用人山本新兵衛は馬で出掛けて参りましたが、間もなく立戻つて来て 新『恐れながら申上げます』隠『如何いたした』新『廣尾様は先刻御本家へ御出仕の由にござります』隠『エッー』初めて好人物の隠岐守出抜かれたと云ふことに氣が注いた、周章て仕度を直して芝口のお館へ出仕、案内も乞はず奥へツカ〱と這入つて見ると三人のお試み役は扉窓を攫んで居る、其の傍に大庭道益の首がコロリと落ちて居ります、兵部少輔は蔵之助に遮られて今血の滴る一刀に拭ひを掛けて居る處だ、振り返つて兵部少輔 兵『これは〱要石下い大分お遅い御出仕だの』隠『これは伯父上、早朝の御出仕御太儀に存じます、遅刻このお咎めでムいますが夫りやお言葉が違ひませう』兵『ホヽウ、何で違つて居る』隠『最前家来山本新兵衛を以て御都合を伺ひましたる所、種々内談も成り兼ねるから即刻罷り越し有之り、本家へ罷り越しては夫て内談を遂げての上打揃うて出仕いたすから待ち呉れよとの御沙汰、お待ち受けを致しました所いつかな御入来なく、不審晴れず再び廣尾お屋敷に伺はせましたる所、先刻既に御出仕と承はり唯今遅れ馳せながら馳せつけました次第……』兵『イヤそれは飛んだ間違ひぢや』思ふに御身の家来が口上の誤り容易ならざる大椿事である、内談も種々有之るけれども左様なことをいたして居る餘裕がないから直に本家に出仕いたすに因つて左様隠岐殿に申すやうにと使者を返した』隠『ホヽウ、イヤ手前家来の不束、口上の間違ひさござりますればそれまでにムります、シテ是りや一體如何いたした次第……』兵『多田武助、鷹澤丹三郎、園田吉兵衛の三人は毒味いたして中席のため變死いたした松前鐵之助心堅しくも第一に怪しきはお手醫者大庭道益とあつて道益を初めお膳所掛り十一名の者を残らず召捕つたる由であるから、予は怒りの餘り其許の出仕を待兼ねて大庭道益を引出だし訊問をいたしたなれども大膽不敵の曲者、一向一夕に白状いたすやうにも見えぬから抜刀いたして刀の峯を持つて二三度打つと予に對して手向ひを致さうと立上り掛つた、怒に任して打下した一刀はいつか斧が遮つて刀形で斬つたものぢやから所様に首を斬落した、大切の鍵握れる道益を失ひ、調べの手懸りを絶つたは、呉々も残念と唯今後悔致して居る所でやテ』所へ取敢ず罷り出でた一人〇『申上げます』兵『何んぢや』〇『最前御沙汰に由りお膳所掛り十一人、取押へて求め置きましたる處、如何致しましたか、唯今吐血いたして残らず相果てましてございます』思はず知らず田村隠岐守殿は手に持つて居つた扇子をポロリと落した、兵部少輔は兵『扨ては旨く行つたな』と腹では思つたが表にて飽くまでも驚いた風を装ふて 兵『ナニ〱十一人が残らず變死いたしたこな』隠岐殿いよ〱以て物騒千萬、悪人は當家に満ち〱て居るものと見ねて、孫まで巧のことを致す、コリヤ萬事に心逝かねばなりますまいぞ』其處へ遅れて原田甲斐、柴田外記、蜂谷六左衛門などが出仕、これは什麼したのかと云ふと兵部少輔には甲斐から貴郎は大庭道益をお斬なさいと申し含めて置いて自分は腹心の者に言ひつけて十一人に毒を呑ませて殺させた、好んで呑んだ譯ではなく、無理に押へつけて呑ましたので、随分悪辣なことをやつたものでございます。

ミルクチョコレート
富士製菓株式會社

十一月十七日

月曜日 (舊)九月廿五日

▼六白△熟考に熟考を要する日
▼七赤△親しみのある賑やかなる日にて萬事に用ゐて好き日也
▼八白△華美なる日にして或は引立を得ることあるやも知れず
▼九紫△怪しき事あるや知れぬ日
▼一白△眞面目なれば福を得るなれど男女の交際は慎むべき日
▼二黒△花々しきことの在る日なれど調子に乗ることは不可
▼三碧△病氣注意の日眞面目に働かば意外の福を得る事あらん
▼四緑△萬事順調に整ふ日なれば心正しくすれば諸事叶ふべし
▼五黄△萬事調子のつく日なれども努て驕はづみを慎しむべし

物を茹でるには

斯うすれば早く柔かで色も能い

◇大根を煮ます時は水から大根を入れて其中へ洗ひ米を糠袋のやうなもの、中に入れて、それと一緒に煮ます、さうすると苦味がなく大變柔かに出來ます

◇蓮を茹でるのには、湯が能く沸騰した時に酢を少し入れます、さうすると眞白に蓮を茹で上げる事が出來ます

◇甘薯も同じく湯の中へ酢を落こして茹でますと色が能く上りますし異臭くもありません

◇牛蒡を茹でるのには水から糠を入れてやります、さうすると早く出來た上に大變柔かく、そして黒くなりません

◇豆類を煮る時には冷さずに微温湯から煮て度々水を取換ます

◇小豆を煮るには、微温湯の中へ馬鈴薯の皮を剥いて一つ入れて煮ますと、澁が取れて柔かく能く煮えます

◇鷄卵を様々の形に拵へやうと思ひます時には、茹でる時に鹽を鳥渡加へます

牛乳 滋養新鮮 病院御用 京城東四軒町 岡野牧場 電話一〇六九番

京城長谷川町武徳館温泉前 岩田病院 内科 花柳科 一般外科 正五位勲三等 岩田末彦 入院隨意 (電話一六二〇番)

演藝案内

日本活動寫眞會社代理店 櫻井町 電話八七三 大正館
▲當る十四日より逸品映畫提供
▲實寫『米國に於ける石井大使』
▲滑稽劇『スターリング取締』
▲見落す事の出來ざる新輸入映畫 米國トライアングル、ケービー社作
▼孤島情話『非運の船』全五巻
▲尾上松之助、中村扇太郎大合同劇 實録『鈴木主水』全五巻

天然色活動寫眞株式會社 京城釜山一手特約代理店 黄金町 電二六三七 黄金館
▲當る十四日より特別興行料金普通
▲喜劇『ハムの家庭』
◎舊劇 岡崎の猫 全四巻 澤村四郎五郎 市川延十郎 一派十八番
◎天活東京本社最新撮影の逸品 佛國エクリップス映畫 大悲劇 呪の瀑 全五巻 美人の罪か、大自然の威力か
◎英國時事
新派悲劇 一樹の蔭 全三巻
○新派舊劇西洋物三揃つて上演す

初日 滿員御禮 新派悲劇 一樹の蔭 活劇 呪の瀑 舊劇 岡崎の猫
▲新舊劇西洋物三つ見られますは當館のみ。階下三等席は全部盛況を致し有り外 黄金館

本町二丁目 電一〇五〇 壽館
當る拾五日より開演 浪花節界の時代的無敵 京山水月一行
初日讀物(十五日) ◎水戸黄門記 ◎一休問答 ◎義士傳 ◎加賀騒動 ◎角力と町奴 ◎大村家の破亂 ◎西南騒動
京山水月

初日 滿員御禮 日活會社本年度新撮影 實録 鈴木主水
見落す事の出來ざる新輸入品 孤島情話 非運の船
抱腹絶倒 スターリング取締
大正館

京城明治町 電話二六〇 浪花館 落語頗る特別巡行團
▲昔はなし ▲落語手踊 ▲滑稽手品 ▲笑話手踊 ▲通俗講談 ▲音曲は扇舞 ▲落語 ▲人情はなし ▲珍品一人角力 ▲笑話舞踊 ▲浪速の賑ひ
浪花館

本町一丁目 電話九七番 有楽館改 喜樂館
當る拾四日より特撰二大映畫提供
○實寫 勇敢なる英海軍
○滑稽 ブルマーと犬
米國メトロ會社特撰映畫 人情喜活劇 幽靈服 全五巻
名優ハロルド、ロックウード氏演
▼日活會社 新派悲劇 新野崎村 全七巻

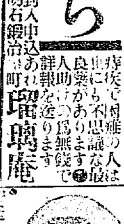
ぢ
痔疾で困難の人は世にも不思議な良薬があります最も人助けの爲無代で詳報を送ります 切手封入申込あれ
播磨明石鍛冶町 瑠璃庵

職業 八圓以上
當會で千枚以上 遠近男女共自宅で手軽に出來るキレーなタケナガ加工 年中無休 見本付説明書は郵券十五銭を要す
東京本郷小三丁目八九五四 三晃本店

ばい毒よこね下疳も切らず手がるに治る内服薬あり 若し無効の時は返金又は六〇六號の注射す ハガキで申込

たつぷり出る 乳の薬

御産すればお乳が出るに定まつて居るに世の中に乳が出ないことか又は平素不足勝で難儀して居る方が多い



乳の母發行所
進呈
りゝうまち

赤玉ポートワイン

七博士が推奨せる
美味滋養葡萄酒

朝夕の一杯 百薬に優る

赤玉葡萄酒は 健胃 補血 強壯 服用の効験も顯著にして一般治療上缺くべからざる滋養料として今や各病院に採用せられ益々その偉効を醫界に認識されつゝあり 加ふるに其特別醸造法に於て自然の美味を最も圓潤に保有せしめ得たる特長あるを以て 婦人小兒の口にも適し老弱を問はず精力を増進する効に於ては

類似品多し●赤玉と御指定を乞ふ

人氣彌々盛んなる
化粧料の花形

桃谷研究試驗所創製

光榮ある美顔化粧料三十六種の内

白色美顔水

京城日報
（年中無休刊）
定價 一ヶ月金五十錢 ……
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九番 振替京城三〇〇番

國境警備

人員及び經費の補給を要す

我社の特派せる國境警備視察旅行の記者は、恙なく其の任務を果し一昨朝を以て歸社したるが、吾人は其の實驗せる所に依り、又許多の無言の教訓を得、我社は今や悉く之を公表し、一般の注意を喚起するを得ざるを甚だしく遺憾とするも、適當の時機に於いて當の方法に訴へ、國家社會に些し聊か貢獻する所あらんことは、深く自ら期する所なり。而も今差當つて一言し置かざるべからざることは、國境の警備に關する一部の問題なりとす。

鴨綠豆滿二江の對岸には不逞鮮人の數團あり、又滿洲馬賊の出沒するあり、時に境界線を越えて我が版圖內に侵入して劫掠を縱まゝにすることありとは、人が曾て耳にしたる所なるが、我が特派員の調査考察に依り、其の原由の國境警備の不完全なるに職由することの明瞭となりたるは、吾人は少からず國家のために遺憾とする所なり。勿論僻陬荒遠にして、交通の便を缺き、且つ蜿蜒長大の距離に亘れる國境を完全に防守することは容易の業にあらず、吾人は當局官憲の勞に對し、多大の感謝を呈するに躊躇するものにあらずと雖も、而も我が領土內の居住者が、已に國境の侵入者に對して危惧の念を懷き、遑々乎として其堵に安んずる能はざるの實狀あるとは、國の威信に關する甚大なるものあるが故に、爲し得る限り周到の警備を嚴にせざるべからざるは冗語を要すまでもなきことなり。

國境警備の不完全は、要するに二個の原由に歸せざるべからず。即ち其一は警備官憲の手不足にして、其二は經費の不給なり。即ち第一に就ては從來滿洲馬賊の侵入に對してすら、手不足を感ずる少からざりしに、昨今の如く不逞鮮人が公然團體を組みて我が警備を窺ふ場合と爲りては、一層手不足を感ずることは勿論にして、場處に依りては不眠不休の努力を以て、纔に民衆の保護を爲しつゝありといふ。而も此の如く切詰めたる狀態は決して長く繼續せしめ得るものにあらず、急速に人員の增派を要する緊說を待たざる所なるべし。第二は經費の給よりして對岸の狀況を審にし能はざるを以て、彼等の行動を豫知する能はざることは是なり。蓋し國境に隣接せる滿洲の地はいふまでもなく、所謂東三省巡閲使の勢力範圍に屬すと雖も、古往今來の無警察のまゝにして、何等の統制あるなければ、大小數十の馬賊常に出沒し、居民は之が爲め一種の租税（貢物）を納めつゝある有樣にして、之が國境に對しても何等の交涉を爲すなく、好んで之が交涉を爲すに任せ、又は吉林に歸すも、何等の効力なきを如何ともするなし。近時の地方に集團せる不逞鮮人の如きも又之と同樣にして、何等我自ら我を守るの外あることなし。而も我が警備官憲の手は、國境線外に及ぼすべき何等の設備あることなく、馬賊及不逞鮮人等が如何なる計畫を以て如何なる時機に於いて侵入し來り、其の劫掠を擅まゝにするや、皆目之を知るを得ず。古語に彼を知り己を知るは百戰百勝の術なりといへるが、我が國境警備は全く之に反し、河一筋の對岸は、黑雲濛々として秘密境の天地同然の姿なれば、其の不意の襲來に備ふる甚だ難きは次第なりといはざるべからず。而して此の如き不安の狀態に在るは、いふまでもなく、他なきに起因するものにして、唯に事情を探知すべき機關の設けなく、機密費用の支出を鮮少にするを以て之を救ふを得べきなり。以上擧げたる二點は眼前之を改善するにあらざれば、鮮人の統治上は勿論、延いて國家の面目威信に關する重要問題たるを信ずるが故に、特に之を揭げて、切に當局の之に對する妥當の措置を乞ふものなり。

刺戟されたる我が航空界（一）

陸軍中將　長岡外史氏談

多年我が飛行界は當局者の不熱心と國民の冷淡とに依つて委靡沈滯見る影もなく、戰爭の期間を空過したるが今回當局者の奮起に依つて聊かながら陸海軍ともに航空隊を增加され空界に遲著ながら聽くの趣あり、折柄本年一月下旬佛國航空團の入京を見て斯界に潑溂たる新生氣を與へる事となつた、其のフオール大佐の率ゐる團員中には長期間、百戰練磨の空中勇士と斯道の經驗を積める技術者を以て組成されたるものありて最も光輝ある一集合體である東京到著後間もなく各所定の任務に就いたものであるが、昨日は巴里の都、今日は草深き所澤と云つた具合で四ツ街道、各務ヶ原、新居町、三方ヶ原等に分れ大部分はバラツクに住居して飲食起居の不自由なるを聊かの不平なく一意專心訓練に從事し得たる今日技術の精妙を我航空界の爲に如何なく披瀝し以てその貢獻する所至大ならん事を期する誠意に對しては感謝の涙を灑がずにはゐられない。フオール大佐は曾て工學校、陸軍大學校を卒業し後極要なる軍務に服し殊に航空界の先覺者として這般の大戰に出軍し、其功蹟甚だ多く、中途で航空課長となりし人である。長として驍名を輝かし人であるが、昨秋我邦より航空指導者を招聘の提言をなすや佛國首相クレマンソー氏は直に快諾して旅費等は全部當政府に於て一切支辨し、貴下の重任に對しフオール大佐を差遣すべしと云つて來た、而も佛國の軍部は同大佐の派遣を異數の事とし、同大佐の派遣を許容せば我も〳〵といふ如く此一行に加名するもの夥だしく爲に政府は此の內より選擇を嚴にし遂に五十七名を我が國に派遣する事となつた次第である。吾人は同大佐と相會し其の誠實溫厚謙抑なる態度に接する毎に明治十八年以來二十二年間迄多くの佛獨兩國教師の教授を受けたる事あるが其の學術の優越なるには敬服しながらも其の擧動の如何にも傲慢不遜なりしに對して大いに悲憤慷慨せし事も尠くなかつた事等を聯想して、同大佐の人格には多大の敬意を拂はずには居られない、又同少佐はルイズ、オーグスト、ラゴン少佐が急病に犯され異郷の客に不歸の客となつた事は悼むべき極みであつて同少佐は嚴格精密精勤で不二前途多望の人であつた、またリシャールソン中尉は才藻縱橫是亦好輔佐官である（東京支局）

今後の朝鮮雜穀界所見

今後に於ける朝鮮米雜穀界は如何と云ふに本年は稀有の大凶作につれ早くも生產者の賣惜み商人殊に鮮商の思惑內地賣需筋の斷念高値買付滿洲の凶作等弱々高調を呈するのみ昨年十二月龍山大豆十七圓は三四月十五圓迄と下落し是れより遲々と上進八月頃十八圓五十錢と生れ九月に至り早害確定するや俄然暴騰して九十月は廿圓迄來り滿洲の三割不作（各地の收穫豫想は煩雜に付省略）歐洲筋の大注文內地よりの一齊買付とに產地相場躍進し十月には二十圓に生れ薄騰廿三五圓に至り十一月には古二十六圓新大豆二十八圓迄と暴發せり、一方滿洲に於ても銀商に不作需要漸增（內地筋の朝鮮を見首りて滿洲物に轉化せること）に最近一躍して九月下旬大阪沖インボイス每茨九圓五十錢より十一月下旬十圓卅錢と手合出來益々上進しつゝあり……鮮豆の高値と轉接近しつゝあり、殊に本年の早害の甚大確定せるや朝鮮總督府も前途を憂慮し雜穀輸出禁止を計企せんとし他面滿洲雜穀に對し輸入税撤廢月餘運賃半減を實行せんとせしも一部反對論者に說服されし現に角輸移出禁止の必要を認めざる明せるより一時に相場高進廿圓より廿三圓と一張今日に到れり次に平作に於て米の二百萬石大豆九十萬石（內地の大豆消費は六百萬石にして內地產額は五割五分四割餘の供給を朝鮮滿洲北海道より仰ぐにして滿洲粟及び諸他雜穀十五萬石より二十萬石なりしが米作第二豫想は千二百六十八萬石にして昨年より二百三十九萬石の減收大豆粟は前年度の米作赤小豆は其の數量大ならざるさは云へ半作の八十萬石は殆んど半減とも見らるゝ折柄移出數量は小豆の二萬七千石稷入二萬一千石其他雜穀一萬三千石粟八月末迄六十二萬石十一月中旬まで八十六萬石の輸入を示せり目下產地に於て買約品多數有るさは云へ倘不足數量の大なるを知る今その足取りを見るに同しく三四月には他品と同一步調十七圓迄と慘落し其後米價大豆の昂進に伴ない遂次氣直りて大豆の二十一圓を順せ九月下旬の一時三十一圓迄顯れ例の運貨半減影響して廿萬石の輸入を見たるに再び二十三圓五十錢と下落せるも當局の不徹底は（この場合倉庫の設備大口の買付斷行を要す）再び產地の高値商人の思惑に勝を制せられ今や古現物廿八圓五六十錢新一月物廿二圓八九十錢の相場を顯出せり小豆も綠豆と同じ係にて粟廿一圓の顯れたるさき二十七圓と暴飢し粟の慘落さ共に又廿七圓と下落し十月中旬より他雜穀と共に昇騰今や廿八圓に達せり如斯理由よりして今後朝鮮米雜穀界を想像するに內地に於ける米價現今の如き高値を維持するに於ては凶作とは云へ內地の價に伴ひ米百萬石大豆六十萬石は移出せらるゝものと觀測さる政府今の移入税撤廢は石一圓五十錢の影響を生ずる道理なるも經濟界の好況と產地品薄する一方賣占賣惜みの思惑に依り極めて波亂ある相場を見るべく當局にて斷然たる處置に出づるに非んば春迄には一層の高値大豆廿八圓より廿圓粟每袋廿五圓より廿七圓（卅圓五十錢より卅八圓五十錢小豆四十圓此の場合には鮮人の高粱稗を得せんかは研究すべきものなり）（以京城仲間取引値）滿洲大豆每擔大十圓五十錢銀票二百廿圓は將に入るさして現出せざる手を想像に難からざるものなり（共益社中司正嘉宏）

生別死別

‖（不許無斷轉載）‖

服部硯月

第四七　債鬼

北村が三浦の門口を出ると入違ひに米屋と八百屋とが遣つて來た。

『へい今日は！』

『今日は米屋で御座います、何卒御勘定を……』

『誠に相濟みませんが、今暫らく御猶豫を……』

『今日と云ふ今日はさうはいけません、聞けば魚屋に皆拂はれたさうだ、喃八百慶！肴が大切か米が大切か』

『さうだ、米も大切だが野菜も醬油も大切だ肴なんか食はなくたつて差支ないが、米や野菜はさうはいけねえ、命の親玉だからな』

『さうでも、夫に肴屋に拂つて俺共は拂はんとは聞こえねえ先月の殘りと今月分とで五圓四十錢になつてるよ』

『俺の所にも野菜と味噌と醬油とで二圓七十六錢ある』

『夫でせめて半分なりとも入れて貰へば此處に何とか折合が着かうと云ふものだ、肴屋の方には皆拂はれたつてぢやねえか、ねえ奥さん斯う致しませう、今日は大晦日ですし俺の方にも都合ですから、先月分だけでも頂いて歸りませう』

『誠に御氣の毒樣ですけれど今の處全く持合せがないので、今に肴屋さんの方はたつた一圓あまりなんでしたから……』

『夫が聞こえねえッて云ふんでさ、假令僅かにしろ、彼方にも半分、此方にも半分とか、俺共も前で拂はれゝば、さう〳〵俺共も沒義道な事は申しません、夫に今魚貸の話では大晦に拂ふッてチャンと除けてあるッてわぢやありませんか』

『其のお家賃は唯今差配さんの方にお拂ひ申しましたので』

『斯うなつちや愈々勘辨がならねえ、肴屋にも拂うた、屋賃も拂つたつて、人間の生活に一番大切な米や味噌に拂はないと云ふ、そんな馬鹿な事が何處にあるものぢやねえ、幾何俺共が好人物でも斯うなつちや我慢が出來ねえ、かう八百一！何か相當な品物でも預かつて行かうぢやねえか』

『巧い所に氣が付いた、何が可からうかの』

二人は部屋中を見廻した。さうして今美代子が仕立上げた許りの袴に眼を止めた。

『是れ！是れ！此袴を貰つて行かう、莫迦に上等だね、之をつぶしたら米代や野菜代にはなるだらう』

米屋は猿臂を延ばして、はや引寄せようとする。

『情願夫ねだけは御勘辨なすつて、それは私の家の物では御座いません、他樣の御誂物です』

『だつて其麼事構つてゐたけにや俺共が立つて行けねえ』

美代子は、最前からの經緯に氣力も衰へ爭ふ程の力もなくなつた。菊枝は傍から見かねて口を出した。

『夫れを持つて行かれては畏服屋さんに申譯が御座いません、私の家の物なら何うでも宜しう御座いますから、夫だけは情願御勘辨なすつて下さいまし』

『米重、ちやア袴は勘辨する事に仕よう、女世帶に男袴の必要もないから、他所からの誂物だらう』

『そいぢや夫れを止すとして何にする！お、是れ〳〵！』品物もあらうに、菊枝が丹精を籠めた孔雀の繪を取に掛つた。

朝鮮彙報

▲大正八年拾一月號▼
定價廿五錢郵税貳錢五厘
告料…一頁…金七圓
販賣…鮮內各地書店

○口繪
△仁川觀測所の塔狗遡潜
△總督府內景
△印刷所作業狀況
△鳥致院の出牛狀況

○總督訓示
▲旱害救濟の對策
調査及研究
○第九回記念……
○朝鮮關係統計
▲墓地、火葬場、埋葬及火葬取締規則
▲巴里講和會議一瞥 野村吉三郎
雜錄
▲朝鮮の救荒植物（承前）
統計
[illegible]

前京城覆審法院判事
辯護士 法學士 切山篤太郎
京城黃金町一丁目一五九番地
電話長一八六九番

資小 發展法 大東堂
銀行利用法
此利用法の普及に依る最大の利益
中產者は此の利用法に依つて正々堂々新方法の獲得絕大無限
銀行利用法
東京芝神谷町 榮文堂書店

大正の今日銀行を利用せざる人は退嬰、萎縮、時代後れの人である
銀行は細少なる金も細少なる者も自由に利用して金儲けが出來る
[illegible]

實問隨意
國民法律
日常法律問題簡明解答

今や全國各地に於て大募集中
巡査看守講義錄
日本警務學會

電話開通　壹八四六番
京城岡崎町九番地
大正石粉工業株式會社
朝鮮石粉商會

何故によく賣れるか？
京 醬油（カクキヨ）は
値段が安くて品がよい！

意外の申込殺到熱狂的歡迎裡に豫定部數將に盡きんとす

大戰紀念

阿修羅帖

東京帝國大學教授 工學博士 伊東忠太先生
東京朝日新聞記者 楚人冠 杉村廣太郎先生
合著

現代代表的巨人名士數百名の詩歌俳句題字贊評附

畫作者伊東博士は東洋建築の泰斗にして古代美術に造詣深く現に明治神宮奉建の重任に參與せらる、其餘技たる諷刺畫は飄逸奇警大正の鳥羽繪として夙に同人間に珍重せらる、今次世界大戰勃發以來感興に乘じて筆端迸る所の漫畫、開戰より講和批准まで其數五百に上り當代稀に見る藝術的大戰畫帖たり。加ふるに方今操觚界の巨擘楚人冠先生が各畫に配すべく廣く蒐集せられたる贊評題註は悉是れ現代各方面の代表的名流大家の才筆に成る何れの家庭にも一本を備へ老若男女を問はず何人も觀て樂むべく、樂みて後子孫後世に傳ふべき絕好の大戰記念出版物なり、發表以來豫約申込日夜殺到將に豫定部數を超えんとす、此際躊躇なく御申込を請ふ

東京神田區橋本町一丁目六二
國粹出版社
電話神田一九八六・三四八番
振替東京四八六一五番

內容
第一卷　自第一號至第百號　開戰 獨逸帝國議會解散
第二卷　自第百一號至第二百號　伊國渦ヶ府に據る 支那各地獨立す 英將土軍に降る
第三卷　自第二百一號至第三百號　露國暗黑
第四卷　自第三百一號至第四百號　石井菊次郎歸る 前獨帝自殺を企つ
第五卷　自第四百一號至第五百號　ウイルソン渡佛 講和條約批准迄

體裁
一、寸法縱八寸七分橫七寸六厘約八分全部五彩色寫眞版
一、用紙　上質本實用雁皮紙
一、裝幀　伊東博士意匠の考案

略規
一、非賣品（豫約者にのみ頒つ豫約以外に販賣せず）
一、會費　普通豫約（全五卷）特價豫約（一時拂）の二種あり
普通豫約全五卷 前金四拾圓
特價豫約全五卷 上製金三拾五圓

申込金
普通豫約者は前金八圓也
申込書と共に御送金の事
但し普通豫約申込金は最終の配本代金に充つる事
特價豫約者は前金七圓五拾錢也

豫約募集
申込期限十一月三十日
滿鮮一手豫約申込所
大連 旅順 鐵嶺 京城 釜山 奉天
大阪屋號書店
◇內容見本（國粹印刷極彩色實物一葉添）の方に御郵送申上候
郵券貳拾錢封入御申込

日本勞働代表選定方法は正當也

資格審査報告可決

六日の全員會議は日本其他の勞働委員に對する抗議に就き何等の行動を執る可らずとの資格審査委員の報告を可決したるが白耳義委員は勞働代表選出に關する日本の方法及勞働者の集會結社の自由を阻止せる日本の手段に就ては國際勞働會議に於て之に對し抗議の意味を記錄に留めんとの決議案を提出せりされど資格審査委員は『日本の選定方法は正當なり』と斷言せり(華盛頓電報)

五十六時間制要求

勞働會議に參列せる資本家代表の一部は諸工業の能力を極度に發揮する爲め保障を求むる諸提議を爲し又製産額を增加する爲め協定を爲さん事を勸說し且つ一週間五十六時間を最高制限として要求せり(華盛頓電報)

資本家要求否決

佛國勞働委員ジユオー氏ゴンパース氏は早くより會議に出席し資本家側の要求に對し激烈なる反對意見を主張せし爲め同計畫は遂に否決せられたり(華盛頓電報)

我勞働代表 八時間制主張

五日午前勞働代表者の會議に於て白耳義代表は日本に對しては一日八時間勞働制を撤回する必要ありと述ぶるや日本桝本代表は突如起立して英語を以て是れを駁し『吾人日本勞働代表者は八時間制を欲す、何人と雖も是れに反對する者は吾人の敵なり』と述べ沸くが如き喝采を博せり次いで當前顧問も亦日本語を以て八時間制を主張して曰く『日本勞働者は二十年來の經驗に基きて八時間制の必要を主張するものなり諸君は決して日本資本家が狡猾に排列せる數字の爲めに欺瞞せらるゝなかれ又資本家の擁護なければ其の地位を維持し得ざる日本政府を信用する勿れ一週間四十八時間制は醫學上の見地よりのみならず能率增進の點よりも一般に其の必要を信ぜらるゝものなり然るに何故に獨り日本のみを前制より除外せんとするか茲に相會せる各國代表者諸君は世界東西勞働階級の幸福と安寧とを獲得せんが爲めに極力贊成せられんことを望む』と(華盛頓電報)

バーンス修正案承認

八時間勞働に關する諸修正案に就き八時間の激論ありし後五日國際勞働會議は右に關する原案を討議の基礎として可決し熱帶地及び特殊事情ある諸國に於ける勞働時間制に就き之を特別委員の審議に附せんとする英國委員バーンス氏の修正案をも承認せり(華盛頓電報)

保留同意案提議

米國元老院は對獨講和條約保留に關し討議を開き先づ其の全文を熟讀し主要三國間に公文を交換し右保留に就き同意を要求せん事を提議せり而して條約に反對せる上院議員は無條件批准の採決を爲さんとする政府側の計畫を阻止したり(華盛頓電報)

墺條約批准通告

墺太利は聯合國最高會議に對し墺國が獨墺合併の廢棄を規定せる法律と共に講和條約を批准したる旨通告したり(倫敦電報)

倫敦銀塊相場

[illegible]

航空協會々議

ブラッセルに十七箇國委員會合し航空協會々議を開き我岡田委員出席せり(ブラッセル電報)

土國と治外法權

土耳其の治外法權は戰爭參加國全部に適用すべしと(倫敦電報)

炭坑夫罷業中止

米國炭坑組合は政府の命令に從ひて同盟罷業を中止するに決し炭坑夫組合長ルイース氏は『吾人が政府と戰ふは不可能なり炭坑夫の執るべき唯一の途は政府の命令に聽從するにあり然らざれば吾人は無政府主義者たるに至らん』と聲明せり勞働卿ウイルソン氏は勞銀協定の目的を以て炭坑夫及炭坑主の會議を華盛頓に召集せり(華盛頓電報)

共產主義者罷工

獨逸共產主義者は大罷工を行ひたり是れ政治家の敎唆に因るものなり(倫敦電報)

示威運動禁止令

英國政府は一般示威運動に對する禁止命令を發したり(倫敦電報)

ダヌンチオ讓步說

ダヌンチオ氏は聯合國のフユーメ事件解決提議を容認したれば近く解決を見るべしと(倫敦電報)

レニン講和條件

レニンの提出したる講和條件は(一)領土の割讓(二)外債の條件附償還(三)過激思想の海外宣傳を爲さざるべきことを含み居れり(倫敦電報)

大演習賜位發表

大演習關係地たる京都外十二府縣の賜位者百餘名は十五日發表さる(東京特電)

白國勳章下賜 德川公澁澤男

戰時中白耳義の救濟事業に對し功勞ありし我德川家達公澁澤男其他に對し同國皇帝より勳章を御下賜ありたり(東京特電)

同成會發會式

貴族院無所屬土曜會の合同成り十五日午前十時より幸俱樂部に新團體發會式を擧げたり新團體は同成會と命名さる(東京特電)

米國の勞働問題(二)

十月七日在紐育 本社特約員 劍橋生

第二の問題 は人種問題特に黑人問題だ、之は戰爭以來黑人自身が自己の力を自覺し來つて今迄の如き甚だしく非人道的な白人の取扱ひに屈服しなくなつたより起つたとである之も曾て一回は報道して置いたが其の後問題は徐々紛糾して來たから項を更めて報道する義務があると思つて居るそこで愈々本問題に移る、同盟罷工は大小幾百となく米大陸に行はれてる、然しこゝに特に述ようと思ふのは **ボストン市** に行はれつゝある巡査のストライキと全國に行はれつゝある製鐵職工のストライキとである、兩者何れも危險なる社會の秩序を破壞するストライキだとせられてゐるからである。兩者何れも殆ど時を同じうして先月即ち九月の九日前後に起つたが何れも此一文を草する迄は終熄してゐない、私は先づ便宜上巡査のストライキから報道しよう。ボストンは米國の舊都である學府である日本で云はゞ京都に相當しやう(若しニユーヨークを大阪としたら)すべてがニユーヨークに比べたら保守的である、女の服裝の如きもニユーヨークよりずつと後れてゐる、其古い保守的なボストンに之は又米國では否世界でも **英國の巡査** がやつた外は珍らしいストライキをやつた、事の起りは勿論物價騰貴に伴なふ生活難であるボストン市の巡査千百三十四名は(此外に二名の反對者と一名の中立とあり)大多數を以てストライキを議決した、ストライキの始まつた當日から一週間餘はボストン市民は戰々恟々生命財產の不安に襲はれた無賴漢は所々に起つた、或者は **婦人を襲ふ** て凌辱を加へた或者は店頭のショーウインドウを破壞し商品を手當り次第に掠奪した、護衛の任にあつた兵士は發砲した、幾名かの死者と負傷者は生じた。記者は或日ボストン第一のデパートメント、ストアの前を通行した、店はもうすでに閉鎖されてゐたが店頭のガラスの中には澤山の若い店員が電燈の光まぶしく護衛し或者は銃を肩にしたゐた、店の外には銃劍を肩にした兵士が幾人となく立つてゐた、各新聞は口を揃へて我共和國の **危機來れり** と叫んだ、ボストン市外にあるハーバード大學では總長ロウエル氏が學生に檄を飛ばし『共和國の危機來れり、かゝる時に我大學は國家のために一身を捧ぐるを以て光榮とせり、諸君は立つて我共和國秩序維持の任に當れ』と云つた、四つ角には此色の兵士とが物々しく立つた、日本から來た旅行者などは此物凄い、にはか仕立の巡査に道を聞いて『私も知らない』と返答されて悲觀してゐた

京城商議逐鹿戰

新人物出現要望

京城商業會議所選出議員一級候補者は當初候補に數へられたる賀田梶原の兩氏候補辭退の表明により定員十三名に對し現在候補者は林田、矢澤、釘本、古城、松崎、高木、進、大賀、佐野、高井、松本の十一名にして之の以外には志岐信太郎氏を數ふるもあるも兩氏は松本氏との關係上恐らく起たざるべしとの噂もあり結局 **定員十三名** に對する候補者十一名にて現下の情勢にては他動的に推されて出馬せば兎に角自ら名乘りを揚ぐる士は見當らざるが如く一見頗る平穩の如くなるも未決票の獲得に就き相變らず腐心せる模樣にて現議員より成る實話會は再度々々會合し **某所に會合** して一層の結束を圖り今後不測の變化に應ずる進退攻守に關し機宜の措置に就き協議すべしとのことなれば一般新候補者も對抗上更に戰備に努むべきなきを期し又或る種の條件に就き一級戰は定員に達せざるものあるを以て **一般は此際** 手腕あり力量ある新人物の出馬を翹望せるが如し此の機運に乘じ徒らに躊躇逡巡することなく逐鹿場裡に出陣せば當選圈內に入るは甚だしく困難ならざるべしとの聲頗りなり翻つて內地人側二級を見るに朝鮮製造の須藤氏は敢て微力を致すに吝ならざれども何分非才にてと頗る **謙讓の態度** をとれるが同業者の一部には適二無二氏にて立たしめんとし同氏をして飽迄二級議員候補たらんか或は一級より打つて出でんとせる古城之助氏は須藤氏の地盤を頒ち氏に讓るべきを以て須藤氏の **高木氏出馬** せんとの說あり結局同氏は起たざるべく多分西崎氏が若くは埋評議員中より三國商會の ... となるべく觀測せられ居れり

期米將に四十六圓

狂騰又急騰 實屋の慘敗

十五日の仁川期米は遂に先物四十六圓臺に肉迫した、十五日の出來高殘く勿れ七十萬四千石にして取引所あつて以來の最高レコードは恐らく全國を通じての出來頭である **脫線相場** は自ら人氣に油を差して買ふは買ふは大阪が安からうと東京の高配が化うあらうと在米渡と出廻り絕無とは寶屋の唯一の武器となつて前日の止め値五十錢から十五日の後場には狂奔して遂に六圓臺に肉迫し退に伸び惱みを見せて五圓九十五錢の高値に納まり八十一錢と止めは止めたが **一圓臺から** 賣り繫いだ寶屋の苦心は慘澹の極で今將に青息吐息の態である憂うした人氣の內兜を見透した人氣は猫も杓子も買ひ氣一方で仁川期米の相場とは云へ殊に開設以來の此の珍高値は果して自然か果た人爲か人は熱狂して夢中に寶を探すが如く思ひ設けぬ此狂騰に唯呆然たるの有樣は一種の奇觀と云ふべきであるが **日曜明けの** 來るべき戰ひに如何に勝師の變轉を氣構へたか不安の色に包まれた相場師連も早道に生きたる面持ちもない、出來高七十萬四千石は破天荒の形容詞もなか〳〵に及ばず之れが爲に仁取株の高値は當然だが頭に百八十圓を突破して日步實に二百圓を氣構へたりとは恐ろしや、さるにても取引所一日の手數料十五日の收入は一萬二千圓に達するとは偉しとも又偉し、(仁川)

森林被害狀況

最近調査に係る大正七年度森林被害狀況を聞くに火災に依るもの件數四百七十件面積十六萬五千八百五十五町步價額十九萬八千八百七十九圓水害四十一件五町步三百四圓枯損二十四件七十四町步四千七百七十六圓盜伐千十二件千六百四十七町步二萬三千五百五十一圓蟲害三千六百十九件十四萬二千八百四十九町步二十四萬七百十九圓誤伐十四件二百町步八百四十圓合計件數五千百八十件面積三十萬五千三百三十町步價額四十六萬九千十圓にして更に之を道別に觀る時は件數に於ては京畿道の二千九百六十二件を第一とし慶尙南道の七百六十五件之に亞ぎ江原道の三百二十七件全南の三百二十二件を多とし忠北の六件を最少とす又面積に於ては江原の十二萬五千三百四町步を最多とし京畿の五萬五千五百四十一町步之に亞ぐ慶尙北道の三萬四千四百四十五町步忠南の三萬四千三百五十五町步慶南の二萬三千四十三町步黃海道の千六百三十九町步等を多とし全北の五百九十町步を少とす次に價額に於ては江原の十三萬四千五百四圓を第一とし慶南の十三萬三千九百卅八圓之に次ぎ慶北の六萬五千六百三十四圓京畿の五萬三千四百八十八圓忠南の二萬七千三百五十三圓等を多とし其の最も少きを忠北の二十圓なりとす

全南金融界

米收と棉作豐況

木浦金融の近狀を聞くに全南の第二回米收穫豫想高は二百十一萬六千石にして **前年の實收** 高に比し五分弱の增加を示したるも未だ籾穀の出廻りの盛季に至らず地方在米渡のため相場暴騰し目下籾十四圓見當を唱へ阪地相場に比し割高を呈し一面古米は品質漸く惡化したために見るべき取引行はれず又棉花は豐收見込みにて十月中旬以來漸次に加はりたれば當中の人氣自ら茲に集中され遠く他道よりの入込買附けをなすものあり斯界は一般の活況を呈せん從つて **價格暴騰** の月末の當地實綿相場は百斤三十四圓五十錢を唱へ逐日相場を釣り上げつゝあり爲めに此の方面は資金の需要多少あるも工場筋は未だ形勢觀望中なれば大口資金の需要を見ずと

全鮮鑛業家大會

廿五日朝鮮ホテルにて

本府附近の無煙炭田開放に就ては曩に在鮮鑛業家の主なるもの及び朝鮮に於て鑛業を營む內地諸會社代表者等十五名の連名を以て齋藤總督に宛て保留石炭鑛々業特許の請願書を提出し有志者は總督府に各幹部を歷訪請願の意志を說明し目的の達成に努力しつゝありしが保留炭礦開放は朝鮮鑛業家一致の要望なるを以て社會に警告するの必要ありとし前記請願發起人等主催となり來る二十五日午後三時より朝鮮ホテルに全鮮鑛業家有志大會を開催し重ねて當局に開放を請願する事及び採掘特許の曉礦區の設定方法等に關し協議を重ね右協議終了後午後六時より同ホテルに於て懇親會を開くべく出席者百餘名に達すべし

大同文化社集會

時局に鑑み有識階級の發起により組織せられたる大同文化社にては十六日午後一時西大門俱樂部に集會し社長副社長其他役員の選擧を行ふべしと

兒嶋中將榮轉說

憲兵隊司令官兒島陸軍中將榮轉說は屢々耳にせる處なるが最近又々此說再燃し氏は來る十二月一日頃を以て行はるべき陸軍大異動に際し大庭中將の後を襲ひて第三師團長に榮轉すべしとの說あり

諸戶博士視察

來鮮中の林學博士諸戶北郎氏は十四日午後三時殖產局に西村局長を訪問し視察上に就き打合せを爲したるが氏は十六日朝出發北鮮山に於ける山林事業を視察し次で府內各山林を視察し十九日夜にて內地に向ふべしと

人事消息

▲關水武氏(忠淸南道第三部長)十五日夜入城山本へ
▲米人世界漫遊團 先發隊五名は十五日入港の關釜連絡船にて來鮮し(釜山特電)

鳥瞰錄

本社主催婦人見學團總數は千五百八十一名の多きに上つた中朝鮮婦人が約六十名も交つて互に睦まじく手に手を取つて兵營を見學したのは興床しくもあり賴母しくも感ぜられた▲宮(?)聯隊長が『軍旗は帝國保護の表徵也、恐れ多き事ながら陛下におかせられても軍旗に對しては御敬禮あらせらるる帝國臣民たるものは帝國保護の表徵に對し何處如何なる場所に於ても敬虔の態度を以て迎へ衷心から頭を下げねばならぬ』と徹底的に說明したが▲軍旗奉安所を拜觀した婦人三つ許りの男の兒に『坊や軍旗にアンをするんですよ』と可愛い頭を下させて居たのも奧床しかつた中の一つである▲婦人は遂に兵器に對しては興味を覺えなかつたらしいが被服庫と炊事場とは多大の興味を感じ種々說明を要求し委員を滿足させた▲殊に本年壯丁を兵營に送つた母親は何かと詳しく聞いて『是で本統に安心致しました』と何れもニコ〳〵して子供の寢臺を窺んでゐた▲炊事場に於ける寬大尉の說明が平易で且つ面白かつたと見え女學生の連中は『炊事場が一番面白かつた』と語り合ひ大抵のものは兵食の獻立表を寫して行つた斯うした處にも女性が遺憾無く發揮される▲軍隊では團體で申込まば何日でも兵營の參觀を許可さるる相だ▲軍隊にはストライキもなければサボタージュもない其の徹底した所に多大の敬服すべき所が含まれてゐる希望者の參觀をお勸めする

下關期米特電

[illegible]

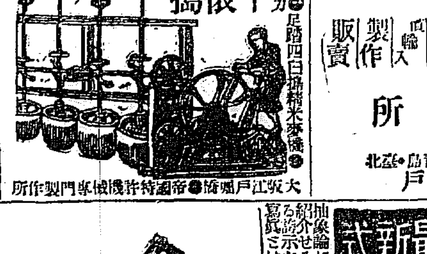
仁川期米

[illegible]

鐵網混凝土
早く耐火耐震の家が出來る
安く
川崎の網を張り混凝土を塗れ
(說明書進呈)
東京芝區田町驛前 川崎工場

林木大王 落葉松 稚苗廉賣
本年の如き優良品は本年に得難し時價御照會を乞ふ
長野縣南佐久郡川上村 樹德園 井出喜重

宮內省御用
TRADEMARK
水道布設 煖房裝置 衛生設備 喞筒据付 諸機械 工事設計 請負 附屬品 諸材料 輸入 製作 販賣
須賀商會大連出張所
大連市監部通二丁目(露亞銀行前)
(本店)大阪 (支店)東京(出張所)名古屋・京都・住吉・神戶・博多・京城・青島・北京
工作所……東京 大阪……神戶

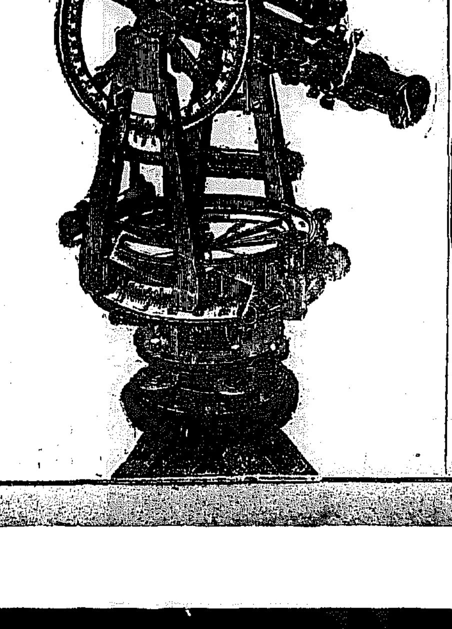


入力十俵搗 足踏四臼搗精米麥機
帝國特許機械專門製作所 大阪江戶堀

最も安心の出來る靴
ボックス上革 一號金五圓 二號金五圓六十錢 三號金六圓五十錢
ボックス型革 一號金五圓五十錢 二號金六圓 三號金六圓五十錢
ボックス深ゴム 一號金五圓十錢 二號金六圓也 三號金七圓五十錢
直接提供

御注文の節は靴の種類と足袋の文數通知あれば代金引換小包にて御送附申上候 料金實費
東京本所三ノ橋際 松本高等靴製造所
電話本所五〇九三 振替東京二五五八
定價表進呈 郵券二錢送(マツ)

測量器械荷着



京城本町 篠崎測量器械部
電話一〇三番 振替京城一五四番

(豐年號) 少年
(お稽古號) 少女
東京時事新報社發行 定價各廿三錢 郵稅一錢 ◆六冊以上一圓卅五錢 十二冊同二圓五十錢 振替東京四三九九
每號大好評續物の外
○立志美談交の話十五回 ○お伽噺不思議の贈物 ○少年小說高山の秘密 ○お伽噺どちらが強か ○科學將來になるまで ○入學試驗と算術の勉強法 ○發明美譚飛行界の大恩人
每號大好評續物の外
○裁縫、作法、生花、茶の湯、化粧、舞踊、日本畫、洋畫、和樂、洋樂、割烹、ミシン縫、手工、話學、圖畫の御稽古の手引に深切の記事を揭ぐ外○家寶の古鏡○幽靈の出る宮殿○小鶴姬○安の曲

最新式 實驗催眠術講義
東京帝國大學講師文學士 村上辰午郎先生著
(增訂再版)菊版 紙數六百頁 總クロース 美本 正價金一圓八拾錢 小包料十八錢
東京神田今川小路 振替東京八四二四 金刺芳流堂
抽象論に偏せず、一々著者の實驗し基礎に置きて最新の學理を闡明し、先生獨特の斯術の眞價を紹介せる、殊に實驗の種類極めて多く且つ施術の極めて迅速なるは獨り本書の讀者のみ修得し得る詮示なり、再版より更に新實驗十余を增加し益々本書の精華を發揮し行文の平易なること無數の寫眞とは相俟つて讀者をして直接教授を得くる感あらしめ斯術の堂奧を究明し得るに庶かちん

今!用意は?
△稻扱 各種 特價提供
◇唐箕 ◇萬石 米穀用具一式
京城南大門通 戶田春藏本店 電話長三八六・三〇六五 振替口座京城三一七五番
製作工場 京城北米倉町

新案獨學 イロハ辭典付 鮮語自在
笹山章著 ウツボ屋書店發行
ポケット形二百頁 並製六十錢 上製八十錢 送料四錢
發行十ケ月余ニシテ版ヲ重ヌル事既ニ二五回、以ツテ本書ガ如何ニ其內容ノ充實セルカヲ知ルニ足ラン……萬人必携の良書ハ是!
發賣元 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

……分の一になりしに一躍六十七片……説もある爲め一層買思惑を増進……ミ十片方面騰せり是が原因にせしめ倫敦市場に於て益々買進せらるべきが現在の銀供給は米……支配さるるに至らんと云ふ……那こ米國手前の動靜に依りて決……の暴騰に連れて我對支貿易は……兩四分の一方低落せり

國境横斷旅行（五〇）

特殊の病氣銅店感冒　銅山鑛夫一千二百名　甲山郡の産米一萬石

四時氷の解けぬ久原の社宅　九月中旬から毎年雪が降る

鍾城から惠山鎭へ

銅店にて　特派員　伊藤韓堂

銅店で、一番高いは、久原の社宅、前は新市街、捲き揚げ機械、谷を距てゝ製錬所、吹き出す煙は金の花。

銅店は海拔五千有餘尺の處であるだけに冬の來るのが隨分早い。そして高い銅店で一番高い處にあるものは久原の社宅で

銅店嶺の中腹

否八九合目に建て並べてあつて其の後の谷には未だ曾て解けた事のない氷が張つて居る。然れば毎年九月の中旬から雪が降り出し一月中は零下四十度を普通とする程寒いのである、其の特別寒の劇しい結果であらうか空氣が稀薄な爲めであらうか毎年十月に入ると『銅店風』こいふ特殊な病氣が流行する。患者は感冒に罹つたやうな症状を呈するが能く

鼻血が出て其の死亡率も低く無いさうだ。銅店に於ける本年三月末日現在に於ける戸口は

内地人	一九〇戸	五二五名
朝鮮人	二七一	一、四一一
支那人	一九	一三〇
合計	四八〇	二、〇六六

外に居住者にあらざる支那人の勞働者が多數居つて、運送に從事して居る。久原に於て使役中の鑛夫は内地人二百四名、鮮人七百三十九名、支那人百八十三名で合計一千百八十三名に達して居る。故に居住者の悉くが

甲山銅山の人

こいふても差支無い譯である。昨年銅價暴落で事業を縮小したが夫れでも一年に四千石の白米を搬入せねば足らぬさうだ。盛んなものこ云ふべしだ。記者は九月二十六日の朝此の銅店を出發して甲山邑へこ出發した。道路は殆ど坦々砥の如しこ形容しても差支ない程である。斯く平坦な道路に出るこヨロ〳〵馬を追うて行くのが馬鹿臭くなつて自動車か自轉車で疾走したく成つて來る。

銅店と甲山の中央に位する楊柳里には警官駐在所が新設されるこことに成つて巡査二名在勤して居る。沿道は總て粟畑であるが仲々善く實つて居る。甲山邑へ一里こ云ふ地點まで來るこ漸く水田が見ね出した。古來甲山郡は米の穫れない所であつたが二三年前試作して見るこ成績が頗る良好なので昨年來耕地面積が非常に増加し昨年は二百四十町歩今年は五百町歩に達したさうだ。從來北青郡から年々需要額の供給を受けて居つたが昨年からは却つて甲山から北青へ

逆に搬出する

如になつたので北青郡の方でも驚いて居るさうだ。今年は一萬石の生産を見る豫想であるから郡内の需要（主こして銅店及び惠山鎭方面）を滿たし尚二三千石は郡外に搬出餘力を持つて居る。

朝鮮の社會事業視察　ウーツ博士近く來鮮

北米利加合衆國ボストンにて社會事業家こして有名なるロバート、エ、ウーツ博士來る十六七日頃内地より入城し、二三日滯在の豫定なり。博士はアンドブアー神學校卒業の後同校の社會經濟、倫理の講師たり、又著述家、新聞記者こして令聞あり。博士の旅行は社會事業視察の爲也

不逞漢續々檢擧

所謂獨立資金を強請して懲役二年に處された男

鴨緑江對岸の支那領は不逞鮮人の巣窟で朝鮮獨立に關する畫策は絶えず此地方で行はれて居るので是等不逞鮮人は或は警備状況地理の偵察或は獨立資金募集の目的で江岸を跋渉し隙を見ては鮮地に入込みつゝあつたが過般來當局の嚴重なる取締に依り續々檢擧されつゝある。去る九月十五日夕惠山鎭警察は不逞鮮人入込みありこの報に接し

極力内査に努めて居ると平安北道三水郡自西面に怪しき洋服の男こ鮮服の男が附近の雜貨商金鳳柱、同李炳烈方等を訪れ獨立資金を強請し李炳烈は金十二圓を差出したこ聞いて直ちに此怪漢二名を追跡し附近の

雜木林に逃げ込んだのを村民こ力を合せて逮捕に努めた結果漸く一名を逮捕した此奴は平安北道慈城郡閭延面中德里五八無職李大鐸（二二）こ稱し豫て支那柳河縣の不逞漢こ連絡し支那柳河縣三源浦に於いて韓國獨立を畫策しつゝある趙孟善一味の獨立團に加盟し團員數萬の食糧被服の資を募集する任務を帶び盛んに各所を

強制し廻つて居たので懷中には支團長辭令、大韓民國臨時政府國務院令、國土恢復運動費受領用紙其他の不穩文書を所持してゐた取調べの末咸興地方法院で十月廿四日判決言渡しあり懲役二年に處せられたが同人は此判決に不服こあつて控訴を申し立てたので近く京城覆審法院の公判に附せらる（窖）

龍山印刷所　向罷業　背後に脅迫者ありこの説

龍山元町總督府印刷所耕版及び植版職工百五十名は生活難を理由こして二割方增給の即時實行を要求して止まず印刷所にては一般に於ける職工側の要求を認諾し二割增給に決定し右豫算編成中なるに就き不日實行の旨を言明する處ありしも前記職工には不都合にも去る十日午後より罷業を同盟し一齊に歸宅したるより當局は翌十一日に至り罷業職工中不良分子の首謀者こ目され居るもの九名を免職し同時に他職工に對し出業すべく通達を發する所あり越えて十二日に至り内卅名の出勤者ありたるが十三日には出勤者僅に十四名に減じ或は教唆又は脅迫者あるものゝ如く頻々こして門鑑を返納する者あり印刷所にては警察官こ協力警戒中なるが十四日には罷業職工中出勤せる者僅に六名に過ぎざりしこ傳へらる

珠算競技會

郵便貯金管理所では十五日午後一時から珠算競技會を擧行した當日の受驗者は總計百九十名此内無級者こ云ふ全く素人の受驗者が百八人もある、三十名位宛居並んで三回の珠算用意チン！で一齊に珠が動くこころは人間業こも思へない無級から五四三級こ進んで特別一二級あたりになるこ恰も算盤は全く器械が動いてゐるこ變りがない係員は『本年は例年より成績はよい此珠算競技の成績は一面から云へば吏員の能率を示す計量器です……』こ語つて居た（寫眞は競技の光景）

城東の觀兵式

大元帥陛下御閲兵

十五日城東練兵場に於て陸軍特別大演習後の觀兵式擧行せらる午前九時　大元帥陛下には無蓋の御馬車にて御著輦あらせらる、第四第十兩師團は練兵場北側に第十一第十七兩師團は東側に重砲野砲騎兵各隊は南側に整列す鳳輦御あらせらるゝや各隊一齊に君ケ代の喇叭を吹奏す　陛下には九時廿分北側より順次御閲兵あらせらる、皇太子殿下には御乘馬にて御閲兵あり此の時東西兩軍の飛行機十六機は上空に飛行し來り壯烈なる分列式を行ふ斯くて十一時觀兵式を終らせらる（十五日午後一時大阪發電）

蛙の自已催眠

種々な面白い藝當をする　滯城中の石川博士こ中西醫專教授の學術的發見

入城中の石川醫學博士が醫專の中西教授こ共に偶然にも珍らしい學術的發見をした。夫は朝鮮で俗に

ボン〳〵こ呼ぶ學名ボンビイナーこ稱する蛙に就てゞある。元來此ボンビイナーは朝鮮には澤山棲息する蛙の一種で主に山間の溪流に棲み形は普通の雨蛙を少し大きくした位で背は暗緑色を帶び

一面に疣があり腹は赤こ黑の斑點があつて恰度イモリの如で河鹿を丸くしたやうな可愛い姿をした蛙である。背中の中央を小楊枝又は針等の尖端で和かい刺戟を與へるこ手を上げたり肢を上げたり體を反らしたりさまざまな面白い藝當をするのは既に

學者間に知られて居た事であるが何故其應動作をするか其原理は世界の學者間にも未だ發見されて居なかつた、然るに夫が今回石川博士こ中西教授に依つて發見されたのである。圖に示すのはボンビイナーが手足を上げて靜止して居る處で觀者の目の前で博士が

實驗して示して呉れたが逆立もし棒立にもなり手足を上げた時には突然角兵衛獅子其儘である、如何して這麼眞似をするかこ問へば、自己催眠を起して居るのですこ博士は笑つて答へて居たが唯見て居ても却々に興が深い。

横濱電車の同盟罷業

横濱市内電車從業員は十四日午後四時を期し同盟罷業を爲し電車の運轉休止せり（横濱電報）

追悼菊花會

一般の觀覽を歡迎

京城菊花界の元老故香椎氏の追悼菊花大會は豫定の如く昨十五日より黄金町清香園に於て開催せるが出品數非常に多く中には過般本社主催の菊花大會にも劣らざる逸物數鉢あり、尚ほ本日も引續き開會し一般公衆の觀覽に供する筈

詐欺を働いた上女を誘拐

測量師の惡事

京都市上京區生れ當時岡崎町二十五番地測量業田中源市（三七）は山口縣玖珂郡南河内村生れ當時黄金町一丁目百九十二番地安東こき（二三）に對し同人の夫知一の所有に係る

動産を賣却せんこ説き賣買契約書を僞造して本年六月二十一日和一の動産を黄金町三丁目古物商臍越嘉助に三十圓にて賣却したるが前記の手段に味を占め又も同じく八月六日北米倉町三井長太郎に七十圓に賣却し居たり又新町元讀樓事寺木末太郎方娼妓小浪事西村むね及び安兵衛事金岡すゞを伴ひ岡崎町飲食店水田さめ方にて四圓六十錢を

食倒し十月十四日には西四軒町二丁目九十四番地松本藤吉に對し漢江の水中に在りたる鮮人某の丸材を買收したる如く裝ひ之れを提供するこ稱し三百五十圓を騙取し十月二十一日前記元讀樓娼妓西村むねを妻に爲さんこ欺し且つ金品を與ふるこ巧に

誘拐し自宅に潜伏させ居りたる事を本町署の探知する處こなりたるが早くも之を嗅ぎ附けて一時は巧みに蹤跡を晦まし居たりしが終に本月一日同署の手に逮捕され取調べの結果文書僞造詐欺誘拐罪にて十五日檢事局に送らる

鵞口瘡發生

平安北道泰川郡南面及び東面に本月十日頃流行性鵞口瘡發生し罹病牛九頭に達したる爲め同郡當局は警戒を嚴にし且つ豫防に努むるこ同時に各府郡に移牒し病毒の蔓延を防止しつゝありこ云ふ（安東縣特電）

七五三の祝ひ

京城神社賑ふ

十五日は七五三の祝ひ日だつたので京城の氏神京城神社は朝から大府の賑ひだつた。嬢ちやん坊ちやんを當て込みの風船賣や玩弄物などの露天店迄大鳥居附近に出て落葉が揺れ靜かに霜もなく散る境内には今日を晴れこ美しく着飾つた嬢さん達々しく裝つた坊ちやん、小さいのは抱かれ背負はれ大きいのは勇み歩んで三々伍々神社に參拜する。神前には祭宮が恭しく奉仕して親も供の者も一緒に敬虔に謹ちて前途幸多かれこ祝詞を奏せば見るにこ〳〵こ歸り行く。俥で來る者徒歩で來る者、後から後からこ間斷なしに終日參詣の人で賑はつた

電車の遭難

十四日午前十一時五十分頃東大門發龍山行電車六十四號が南米倉町停留所に差掛かりたる際目下南大門通道路修繕中の使用蒸汽ローラに衝突したり該電車は右側昇降臺二本を切斷したるも幸ひ乘客には異状なかりしこ

四百の劍客參加せん

賑ふ武德祭　本社メダル寄贈

黄金町二丁目武德館にては開館滿七箇年に相當するを以て來る二十三日午前九時より同道場に於て七周年記念武德祭を執行し式後劍道大會を擧行する由なるが當日は龍山聯隊、京城憲兵隊、京城府廳、各警察署、各官廳、各學校、各銀行、會社其他全京城の有志劍客四百名參加す可く午前は形、基本動作、幼年部の試合、薙刀基本等あり晝食後は薙刀の形、鎌の形、幼年部輪轉試合、青年部試合、居合青年部輪轉試合等を催し終つて神酒開きを爲す筈なりこ尚高點優勝者に對しては一、二等に本社より記念メダルを贈呈し又陣之内吉次郎氏よりは當日賞品こして無銘刀一振の寄贈あり其他にも所々賞品を附する筈なるが武德館門人は通知の如何に拘らず當日參會せらるべしこ

大仕掛の盜金事件

西伯利での出來事　犯人悉く縛に就く

西伯利ボダイボ警察署長はレナ金鑛會社に於て大仕掛の盜金事件を發見せり此の盜金事件は十年以上に亘り經營者及び從業員にして其の從業員にして下級警察官之れに加擔しつゝありたり搜索の結果數ナフントの金及び數十萬留の現金を發見せり今まで恐らく數千萬留の金塊金は彼等の手により盜出されたるなるべしこの見込にして關係者一同捕縛せられたり（ボダイボ電報）

厭世自殺

江原道金化郡近北面加松洞金昌國（二）が十四日午前十一時頃萬陽洞教岩里駐在所裏手の山上にて縊死を遂げ居れるを恰も通り掛りたる同面伊敬達氏が發見し直に駐在所に屆出でたれば同駐在巡査及醫師出張檢診を遂げたるが死因は診定され厭世の結果なるべしこ死體は親族に引渡されたり

竊盜

黄海道谷山生れ當時住所不定朴福里（二）は九月二十八日午前五時頃鍾路洞三十七番地黄貴永方より木炭一俵を竊盜したるを手始めに十月三十日頃洞八十一番地權順甚方にて靴一足及び十一月二日午前四時東大門市場に於て京畿道龍所仁小甲里二百二十三番地金千萬所有の白菜百六十株價格六圓を竊取したるこ鍾路署の探知する處こなり同署に檢擧取調の結果十五日檢事局に送らる

●曹洞宗別院の提唱　若草町曹洞宗別院にては十六日午前十時より門脇探玄師の無門關提唱午後一時より日曜學校ある由

●大澤商會賣出し　本町一丁目大澤商會京城支店にては十七日より二十九日迄各種金物工具金屬裝身具鍍金器銅器玩具ペン類電氣器械及び自轉車附屬品一式の賣出しを爲し各種の景品付大賣出しを開始し殊に各地よりの注文にも期日間は等しく最も公平なる方法に依り景品券を呈す

紹介

▲梅亭假傳店・京城本町の陳家は今田山口名産の古外郎の製法を傳承し……十五日より黄金町二四六番地に開店披露し

運動界

二流爭覇戰

體育協會主催二流チーム野球戰は本日午前九時より龍山鐵道公園に於て擧行の筈

午前九時より	東協對京電
午前十一時より	滿鐵對共益
午後一時より	軍對工專
午後三時より	公論對京日

各チーム共非常の意氣込にて火花を散らして戰ふこ云へば此勝敗は二流こは云へ寧ろ自覺しかるべし

義太夫界

▲藝が古いこか新しいこか云ふ事を研究するのは面白いが是れは初心者の寛るべき問題で無い初心の間は古いも新しいも意に介せず熱心を積めばよい、新しいさか古いさか云ふ事は自然に合得する事が出來る▲總じて稽古事は師匠に依つて自分の藝を鍛上の事が出來る……

京城　井上角五郎　てんかん　病こコドモのヒキツケはドンナ重い病でも自宅でヒミツに治療す事み無代で教ゆ切手三錢送れ　名古屋市南小川町　救生會

京日案内　普通一回前金七十錢　番外一回前金　▲申込後中途掲載中止は料金不返戻　▲六回以上の申込ば特に割引の事　▲照會は返信附に非ざれば回答せず

▲仁川電話にて金借入たし　仁川宮町　楠本

▼店員募集　男女數名　京城　三國商會

書記採用　内地人妻帶者にて保險勤務經驗を有する者希望者は京城黄金町三の二九一若草町通電話二八五九太陽生命保險會社支部

内鮮人部長招聘　自筆履歴書送れ面會日通知す　京城府元町二ノ八　富士生命保險事務所

◆看護婦及見習　數名至急入用　仁川　佐藤病院

毛皮なめし並に仕立　鳥獸剝製標本調製鳥類手羽買入　萬毛皮鳥毛貿易商　京城本町二　電話長二〇六五番　勝元商行

◉ほねつぎ　一切の治療御依賴に應ず　明治町　柔術道場

年金恩給　長期低利日曜祭日ヲ不問即金御立替可致候　京城永樂町二西本願寺表門下角　江州屋本店

▲古本高價買入　◉遠近多少不論御報參上◉　京城本町二ノ五九　文光堂書店

恩給立替　金は即時御渡可致候地方は規定書送呈◆電話參〇◆京城若草町郵便ポスト前　西村商會

男女内外勤募集　希望者は午前中履歷書携帶來談　京城黄金町貳丁目　有隣生命朝鮮支部

店員入用　三名　拾五歳以上拾八歳迄　京城本町一丁目電話一六九八番　小間物商　織田東洋舘

内外勤招聘　内鮮人不問　希望者は履歴書携帶午前中來談　京城黄金町一ノ八電話五五七番　帝國生命保險株式會社

◆女中入用　十六七歳以上　家庭は夫婦二人生活　京城黄金町一ノ八五　電話社宅五五七番

電話至急買入たし　京城光化門通　電六八〇番　坂本へ

荷造用麻玉糸大販賣　京城太平通り貳丁目　電話八〇二番　田端商店

◆木炭卸販賣　製造所直賣　市内遠近不問御入用方はハガキにて御一報次第御伺可致候　京城府榮町二四　樋口貞二

住込小使採用　四十歳以上内地人家内八炊事ノ心得アル者子供ナキ夫婦モノ　西大門外阿幌里（電話一五二）大正製藥株式會社朝鮮支店

柳行李革鞄專門　京城本町三丁目　電話長二四八二　タジマヤ　但馬屋

整腸消化劑　糖化菌含有乳酸菌製劑　ビオフェルミン
本劑はメチニコフ博士の提唱したる乳酸菌療法に最も適したる完全乳酸菌製劑にしてブルガリアン乳酸菌の外腸内に於て澱粉質の消化を行ひ併せて乳酸菌の作用を強烈ならしむる糖化菌を含有す。即ち本劑は腸内殺菌、防腐、消化、整腸の三作用を有するを以て腸諸疾患、腸消化不良等に對して現今唯一の良劑こして賞用せらる。
三十瓦入（金九拾錢）百五十瓦入（金參圓九十錢）五十錠入（金七拾五錢）百五拾錠入（金貳圓）送料十二錢、外ニ粉末三百瓦入、四百五拾瓦入あり
本劑に關する醫家二百有餘名の臨床報告書あり、無代郵呈す。
全國知名藥店に販賣す。
發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衞商店

明十七日より　婚禮用品陳列會（三階に於て）
新柄ショール　防寒用品各種着荷
食堂は毎日準備致して御座ゐます
京城本町　三越呉服店　電話長六〇一貳街

淋疾最新藥　ゴノクロール
＝純國産にして品質効力輸入藥に勝る＝
從來内服藥に於て醫界に疑問とせられたる淋菌殺滅力を本品が確實に具有することは楠醫學博士の實驗により保證せらる
製造元　名古屋市中區大池町七丁目　中央製藥合資會社
發賣元　名古屋市中區京町二丁目　小島合名會社
關西代理店　大阪市東區道修町二丁目　藤澤友吉商店
關東代理店　東京市日本橋區本町四丁目　藤澤友吉支店

●何故金露は獨占的人氣を博せるや
●品質！　價格！　懇切を第一とす

販賣店は到る處に在り
京城明治町二丁目　發賣元　合名會社大塚京城支店　電話四〇一番　振替京城五七〇番
滿鮮支店所在地　釜山　平壤　安東縣　奉天　大連

相場表（十五日）……（以下判讀困難）

夜の蜘蛛　江見水蔭

『二五』　挿畫　近藤紫雲

餘りに稷宮の聲が高く成つたので、龍子は店の方に氣兼をして、ハラ〳〵しながら、此處を一旦立去らうと思つたが、餘りに眼を泣き腫らしたので、それを直さねば彼方へ行かれなく成つた。

窓硝子に寫るのでも、自分の顏が異樣に思はれる位なので。餘りの不器と氣を取直して、速りに、袂で瞼の上を撫でた。

『然うして今貴女方の御住居は？』と稷宮は問掛けた。

『一單町で、病院下の路次內に成つて居りますから、却々知れ難う御在ます』と龍子は答へた。

『いや、それや何うしてもお訪ねせんければ氣が濟まん。數年來私は各地を漂浪して居つたので、つひ〳〵疎遠には成りましたが、貴女の阿父さんたる北條碩輔君と、斯ういふ稷宮忠策とは、肝膽相照らした間で。共に酒を酌み合つた親友……貴友とでも云ふか……吾輩が中學の教授時代には、阿父さんは若手で居られたが、其の時代には餘り親密では無かつた。阿父さんは其前には政事運動なんかして、大分貴女の家の財產を失くされたんで。それから政事界を脫し、著述界に入られたんで、其の後に京掛けました……吾輩と時は既に失意ながら、財政困難の話が合ひ、互に樣に敬つたのは、某大名華族代々の傳歷編纂を依頼されて、其處の編輯所に入つた時で、二年机を並べて調査に從事したのでしたが、其處の意見な家分と、我々と、史實を曲げる曲げぬの議論で、大衝突して袂を聯ねて此處を去るに至つたので……や、貴女の阿父さんは氣概の有る立派な人ぢやつた。從つて今の樣な輕薄な流行の社會にや用ゐられん……吾輩も共に然うぢや……今では此の通り、甚だ振はんが……今に儲し、大いに遣る。吾輩の生命を投出して掛る事業が有るんで……稷宮畢竟の死所を漸く得る譯で……や、其間是非訪問して、貴女の阿母さんにもお目に掛つて、お悔みを申上げる。其時にや追んなに酢つちやア行かん。龍子さん、其時にや眞面目で行くが、今夜は如何も仕方が無い……最早女に給仕して貰つて、甚だ相濟まんが、既う一杯、麥酒を持つて來て下さらんか、大きいのを……』

何時の間にやら大洋盃を空にして居たので有つた。

『あの、そんなに召上つて、宜しいのですか』と龍子は心配して問うた。

『龍子さん、心配せんで下さい。大丈夫ぢや……今日は金も少しは持つてる……』

『では、只今……』

未だ涙顏の繕ひが届かぬけれど、已むを得ず立つて酒場に行き、第二の大洋盃を持つて來ようとした。

其所へ威勢好く入來つた新客があつた。これも酢つてゐるらしい。若いハイカラの紳士。

『やア、小糸嬢。今夜は又酷く淋しい造りだね』と云ひつゝ、突如龍子の頰に接吻を試みようとした。

『あれッ』と云つて避け樣としたので、大洋盃を取落して、微塵に破つた。

其麥酒をハイカラは半分ばかり胸から下へ浴びた。

此物音で奧の方から、タンクを初め二三の女給仕が走つて來た。

『あら、如何したの？』

『龍ちやん、何をしたの？』

『お客樣に突當つたのぢやア無いの？』

口々に喚つた。

龍子は眞赤に成つて、如何して好いのか、唯其處に立つてゐた。

ハイカラ紳士は、手巾を出して、麥酒の泡み拭きながら。

『激いたね。いや、麥酒を打掛けられて驚いたのぢやア無い。餘りに好く小糸嬢に似てゐるのでね』と眼を見張つてゐる。

『あら、小橋さん、濟みませんわね。濃汁濡れたでせう、此人、未だ馴れないもんですからね』とタンクが進んで出て、自分の手巾でも拭いてやつた。

『龍子さん、おあやまりなさいよ。お客樣にそんな粗忽をして、相濟まないぢやア無いの……早く御詫をお云ひなさいよ』とタンクの後から、野砲に着物を著せた樣な女給仕が、醋く強行で龍子に對した。

呉服 都染 新見本著 京染 しらぎ屋 蒲團 京城本町三電三〇六八

京日紙上俳句會

特選句發表　松田芳宙特選

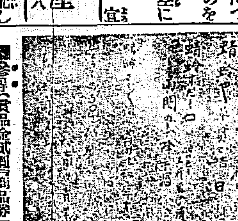
▲五等（賞品金五拾錢『商品券』）京釜線永登浦山手町 福田 黃綠

蜻蛉や草實を結ぶひもすがら

▲四等（賞品金壹圓『商品券』）平安南道順川邑內 熊谷 正雄

蜻蛉すだくや雨閃きて降る干潟

特選句作者筆蹟



▲參等（賞品金貳圓『商品券』）慶南大邱岐阜町 松本 十亭

蜻蛉サヤ〳〵流れやますよ籾を干す

▲貳等（賞品金參圓『商品券』）京城初音町二〇〇井上方 高橋 郁子

山くろくたちつき砧響きけり

▲壹等（賞品金五圓『商品券』）京城永樂町二の五二 緞內 菁葉

砧の音うれしく石塀によりそひ

互選入賞句

▲參等（四點）（賞品各貳圓『商品券』）仁川敷島町 吉本右亮郎

四門閉ぢて內房の砧月に更く

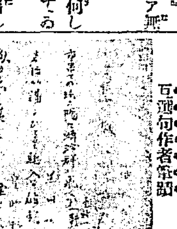
選者（大町松浦山白子、伊豫玉井千里、京城山本非水、京城西村馬潤）

安東縣五番通 横瀨 郁山

注連張りし獻穀田や赤蜻蛉

選者（慶南浦項吉祥洲、定州佐納史三、定州上田碧上、京城羅田東）

互選句作者筆蹟



慶南密陽城內 中村 耕石

市果ての埃る陽に蜻蛉群れ飛べり

選者（龍山中山竹漢、京城櫻木若鶯、德川稱禪、京城中川和思樹）

▲貳等（七點）（賞品金參圓『商品券』）咸鏡南道端 黑田 瀧子

紡ひ澄にひとり聽き入る砧かな

選者（平壤岡宗松葉、春川田端一骨、安邊宮崎米華、江界宇高北山、人ん天御野錦眠子、水原進金五郎、淸州岡部末啞）

▲壹等（十點）（賞品金五圓『商品券』）龍山漢江通一一 宇野 野川

鍬の柄を蜻蛉に借して煙草哉

選者（定州前田湯澤、水原武田如翼、京城深谷くめ子、定州佐納史三、忠州井上駒川、定州前田雪司、高浪浦小林市月、鎭南浦吉村雅洲、金州上富迷雄）

紙上俳句會の終りに　整理係記

▲京城貨金町藤原漢山氏より『自分の投句したる蜻蛉句の中「蜻蛉や綱曳く浦の珍ら風」なく自分の「六八四」の次の「寄藻燒く浦や蓼色を飛ぶ蜻蛉」の句「六八五」と「一一四」の二箇所に一字一句違はず掲載されあるは前の珍ら風の句と行き違ひ掲載されしにあらずや』との照會があつたので念の爲め原稿を調べて見ましたがアナタの原稿には珍ら風の句は記載なくアナタの行き違ひでないかと言はる『六八五』の寄藻燒くの句が確かに記載してあります。又『一一四』の寄藻燒くの句は京城義州通り北田勝男次郎氏の句で決して整理上の行き違ひではありません。

▲又自分の出句が紙上に掲載されて無いと言ふ照會に接し調査しましたが、一二は不著、他の二三は規定に反し一紙に二題を記載し一題は裏面に住所姓名と混記の爲め整理の際自落したるに因る

▲又『二一八六』の下五『庭の松』は前出に依り調査の結果『庭の秋』を『松』と認めたるに因る右孰れも惡からず承知ありたし

▲社告▼

互選句に對し採點の結果九點なるも七點に次ぐは四點句十九句ありて、三等以下の等級を附し難きに附き抽籤の上右十九句中より三句を得て之を三等とし特に三、四、五等に贈呈する商品を三等として贈呈することなしたり、尙ほ互選句並に特選句に對する賞品は孰れも一週間後に於て發送すべきに付き豫め御承知置きありたし（京日俳句係）

七週年記念賣出し

弊店開業以來各位の御同情により日々隆盛に赴き候段深く奉銘謝候就ては當業七週年に當り聊か平素の御厚意に酬ゆる爲玄武堂獨特の特選玄武栗を左記特價を以て販賣致候間多少に不拘御用命の程願上候

發賣期間 本月十日より廿日迄

特製品壹升九十五錢 特價八十五錢

同 九圓五十錢 特價八圓

●市內御注文品迅速配達します ●內地送りは荷造送依賴に應ず

元祖 玄武堂 京城旭町一丁目 電話一八五貳番

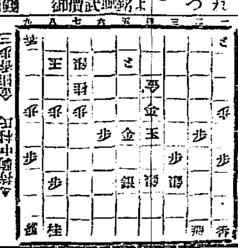
將棋新手合（完）

角落 △京城滿呂木光治（六段） ▲茶山中村德太郎（二段）

於京城貨金町三丁目二二五 滿呂木將所（電話二〇二八）

（圖は前號揭了迄の局面）

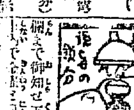
△持駒滿呂木氏 飛桂香歩三



▲五五龍馬 △同玉 ▲六三桂 △六六玉 ▲四四金 △六一三 ▲五五金 △六七玉 ▲六六歩 △同銀 ▲金 △同玉 ▲七六金 △同玉 ▲七五香 △八六玉 ▲七六金 △九七玉 ▲八六銀迄にて中村氏の勝

滿呂木六段講評

總評　本局は最初より下手方は能く角落定跡を守り正々堂々と陣容を整へて對局せしに反して上手方は最初に一二の過誤ありし爲め手損を來たし指苦しき局面を招けり然るに中盤戰に於て下手が上手方より二筋の攻撃の爲に直ちに上手中央に入玉模樣を造らんとせしに形勢一變せしに又々上手方四六歩の時に三七玉と指さば頗る有利になる可きに同玉と誤まりし時に下手方は其の報復を巧に尤め加ふるに良手を連發して防備の用を與へず敗りしは美所なり



▲獨逸人紳士の教命に遊び度いと思ひますからどうぞ入會の手續きを教へて下さい（御題生）▲京城御承知の方は何卒御知せ下さい

▲八字から十時迄まつかひ下さるところは御座りませんでせうか若し御座いましたら本欄までお知らせ下さい字は下手ですけれど文書でも何でもやつて見たいと思つて居ります（某専門學校T〇生）

▲伊藤組其他人力車帳場を經營して居られる方に御願ひ致します私は逝間一定の職業を持つて居りますが何分物價騰貴の今日僅かの月給では大勢の家族を養つて行く事が出來兼ねます夜間だけでも働いて生活の助けにし度いと思ひますが御使ひ下さるまいか當方へ御知らせ願ひ致します（御題生）

毛布 急告〳〵急告 暴落 買時

本毛製特別大判（防寒用優良品） 金三圓廿五錢（茶、鼠、白、色）

最新刊 大正九年當用日記 積善館懷中日記 ポケツト日記 英文日記 大阪屋號

丈夫で安い實用靴 ボックス革製

東京牛込 ツブク靴店 振替東京四一八八四番

公債株式現物賣買 證券担保之金融信託 工業藥品理化學器械 滿洲製紙會社特約店

開澄商會 大連株式現物取引組合員 滿洲證券現物市場仲買 大連市若狹町一一三 電話長一七九八番 振替大連二一〇二番

ユートピア 一名金屬磨液

眞鍮、銅、ニツケル、鋼、金銀其他ノ金屬ヲ磨クニ手數ヲ不要、品質ノ優ナルコト、然モ價至廉ナリ故ニ御家庭ノ常備品トシテ一般ニ歡迎セラル

定價 一圓 送料十八錢 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

▲五ヶ年に亘る苦心の大著 即席應用 組合せ式 手紙文鑑

▲どんな手紙でも頭を痛めず即座に ▲思ふ通り書ける新案組立法

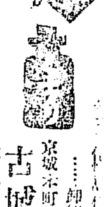
最新式考案

（著者責任に當り御答に應ず）

特價一圓 草書字引

有朋社

觀相 京城永樂町一丁目（公設市場向側） 石龍子先生直傳 酒井龍孫



古城賛化堂 京城本町二丁目 電話一〇二七三七番

內科 胃腸病科 診察夜九時迄 石川醫院 京城本町一丁目 電話一二三七 九二〇九番

大木五臓圓

東京市神田區大通り鍋町 本舖 大木合名會社

大日本優等清酒 ハクツル

品質純良 衛生無害

製造元 加納合名會社 攝津灘御影町

發賣元 前田酒店 京城本町二丁目廿番地 電話一三七番

痔疾專門 京城久枝肛門病院 京城明治町一丁目（本町より入る中央） 電話二一〇二番

胃腸藥 タラコン

◇村井弦齋先生 發見のタラコンが胃腸病に卓效あることは世間識者の確認せる所であつて之を常用すれば弱つた胃腸の筋を引締め其活動を旺盛にし胃液の分泌を盛にして消化を好くし腸の營養吸收を旺盛にして便通を整へ從來不治の難病として醫師も匙を投げた胃症胃擴張、胃酸過多症を始め腸の諸疾患等あらゆる胃腸病に靈驗あることは既に幾萬千の實證に依つて證明せられて居ますが更に今般東京

◇帝國醫科大學 教室並に同大學病院藥局に於る責任ある專門大家のタラに就て研究せられた結果に徴すれば急性は勿論慢性の胃腸病を根治し食慾を進め消化を促け體力を增進することを確實で即ち化學的に其成分を審査せられました所く實驗上にも科學上にも優秀成効を認められた胃腸藥は古今東西を通じて其比を見ず藥學史上に特筆大書すべき新靈劑であつて帝國の深く光榮とする處であります。

●藥價 散藥五十錢・一圓廿錢・二圓五十錢・五圓 郵送料十二錢・海外四十五錢

本舖 東京小石川下富坂町廿 無量壽藥園（電話小石川二九五六 振替東京二〇〇二二）

ぜんそく湯

世に最も不思議なる效驗あるものは此ぜんそく湯です。如何に頑固の喘息でも忽ち効果が現れます。而かも何等の副作用がなく連用すれば病根いつの間にか全治します。（各藥店に有り）

藥價一圓廿錢・二圓五十錢・五圓 郵送料十二錢・海外四十五錢

森永 ミルクキヤラメル

人氣集注！

一輪の白菊に比すべき

森永製菓株式會社

金銀賞牌廿四個受領

まだ〳〵健康になる

美味滋養

創業以來四十年間日本一の賣行ある

蜂印香竄葡萄酒を

常に缺さず召し上れ

毎食前一杯づゝで どなたもまだ〳〵健康になる！

東京本町 株式會社近藤利兵衛商店